

# Dell Precision™ R5400

## セットアップおよび クイックリファレンスガイド

本書には、お使いのコンピュータの機能概要、仕様、クイックセットアップ、ソフトウェア、およびトラブルシューティングの情報が記載されています。オペレーティングシステム、デバイス、およびその他のテクノロジーの詳細については、[support.jp.dell.com](https://support.jp.dell.com) の『Dell テクノロジガイド』を参照してください。

モデル WMTE01

# メモ、注意、および警告



**メモ：** コンピュータを使いやすくするための重要な情報を説明しています。



**注意：** ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性を示し、その危険を回避するための方法を説明しています。



**警告：** 物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示します。

Dell™ n シリーズコンピュータをご購入いただいた場合、このマニュアルの Microsoft® Windows® オペレーティングシステムについての説明は適用されません。

---

本書の内容は予告なく変更されることがあります。

© 2008 Dell Inc. All rights reserved.

Dell Inc. の書面による許可のない複写は、いかなる形態においても厳重に禁じられています。

本書に使用されている商標：Dell、Dell Precision、DellConnect、Dell MediaDirect、および DELL のロゴは Dell Inc. の商標です。Intel および Xeon は米国およびその他の国における Intel Corporation の登録商標です。Bluetooth は Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、ライセンスに基づき Dell が使用します。Microsoft、Windows、Windows Vista、および Windows Vista スタートボタンのロゴは米国およびその他の国における Microsoft Corporation の商標または登録商標です。

本書では、必要に応じて上記記載以外の商標および会社名が使用されている場合があります。これらの商標や会社名は、一切 Dell Inc. に帰属するものではありません。

この製品には、Macrovision Corporation および他の権利所有者が所有する一定の米国 特許権および知的所有権によって保護されている著作権保護技術が組み込まれています。本製品の著作権保護テクノロジーは Macrovision Corporation に使用権限があり、同社の許可がない限り、家庭内および限定的な表示のみを使用することを目的としています。リバースエンジニアリングや分解は禁止されています。

モデル WMTE01

2008 年 6 月

P/N NU021

Rev. A00

# 目次

1	お使いのコンピュータについて	7
	正面図	7
	背面図	7
	背面パネルコネクタ	8
2	コンピュータのセットアップ	9
	クイックセットアップ	9
	インターネットへの接続	13
	インターネット接続のセットアップ	13
	新しいコンピュータへの情報の転送	15
	Microsoft Windows Vista	15
	Microsoft Windows XP	15
3	仕様	19

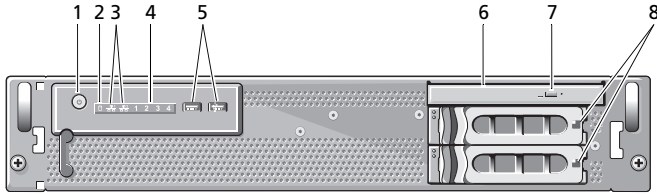
4	トラブルシューティング	27
	<b>トラブルシューティングツール</b>	<b>27</b>
	電源ライト	27
	ビープコード	28
	エラーメッセージ	30
	システムメッセージ	36
	ソフトウェアとハードウェアの問題の トラブルシューティング	37
	Dell Diagnostics (診断) プログラム	38
	<b>トラブルシューティングのヒント</b>	<b>43</b>
	電源の問題	43
	メモリの問題	45
	フリーズおよびソフトウェアの問題	45
	Dell テクニカル Update Service	47
	デルサポートユーティリティ	47
5	ソフトウェアの再インストール	49
	<b>ドライバ</b>	<b>49</b>
	ドライバの確認	49
	ドライバおよびユーティリティの 再インストール	50
	<b>オペレーティングシステムの復元</b>	<b>53</b>
	Microsoft Windows システムの復元の使い方	53
	Dell Factory Image Restore および Dell PC リストアの使い方	55
	『オペレーティングシステム』メディアの 使い方	58

6	情報の検索方法	61
7	困ったときは	63
	<b>テクニカルサポートを受けるには</b>	<b>63</b>
	テクニカルサポートとカスタマーサービス	64
	DellConnect™	64
	オンラインサービス	64
	ファックス情報サービス	65
	24 時間納期情報案内サービス	65
	<b>ご注文に関する問題</b>	<b>65</b>
	<b>製品情報</b>	<b>65</b>
	<b>保証期間中の修理と返品について</b>	<b>66</b>
	<b>お問い合わせになる前に</b>	<b>66</b>
	<b>デルへのお問い合わせ</b>	<b>68</b>
	索引	69



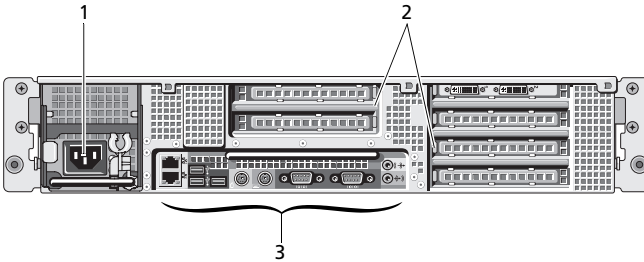
# お使いのコンピュータについて

## 正面図



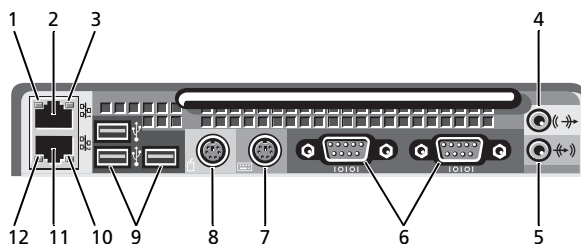
- |                    |                 |
|--------------------|-----------------|
| 1 電源ボタンと電源ライト      | 2 ドライブ動作ライト     |
| 3 ネットワーク動作ライト (2)  | 4 診断ライト (4)     |
| 5 USB 2.0 コネクタ (2) | 6 光学式ドライブ       |
| 7 光学式ドライブ取り出しボタン   | 8 ハードドライブベイ (2) |

## 背面図



- |             |             |
|-------------|-------------|
| 1 電源コネクタ    | 2 拡張カードスロット |
| 3 背面パネルコネクタ |             |

## 背面パネルコネクタ



- |                           |                          |
|---------------------------|--------------------------|
| 1 ネットワークリンク保全ライト          | 2 ネットワークアダプタコネクタ (プライマリ) |
| 3 ネットワーク動作ライト             | 4 ライン出力コネクタ              |
| 5 ライン入力コネクタ               | 6 シリアルコネクタ (2)           |
| 7 キーボードコネクタ               | 8 マウスコネクタ                |
| 9 USB 2.0 コネクタ (3)        | 10 ネットワーク動作ライト           |
| 11 ネットワークアダプタコネクタ (セカンダリ) | 12 ネットワークリンク保全ライト        |



# コンピュータのセットアップ

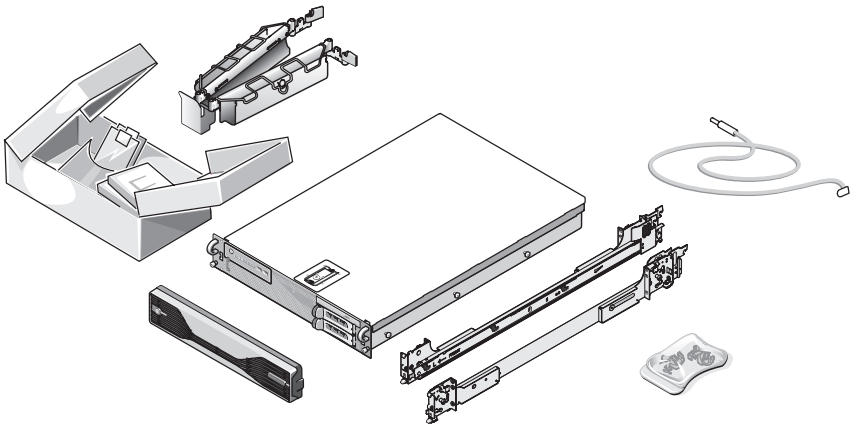
## クイックセットアップ

**!** 警告：本項の手順を開始する前に、コンピュータに同梱の『安全にお使いいただくために』を読み、その指示に従ってください。

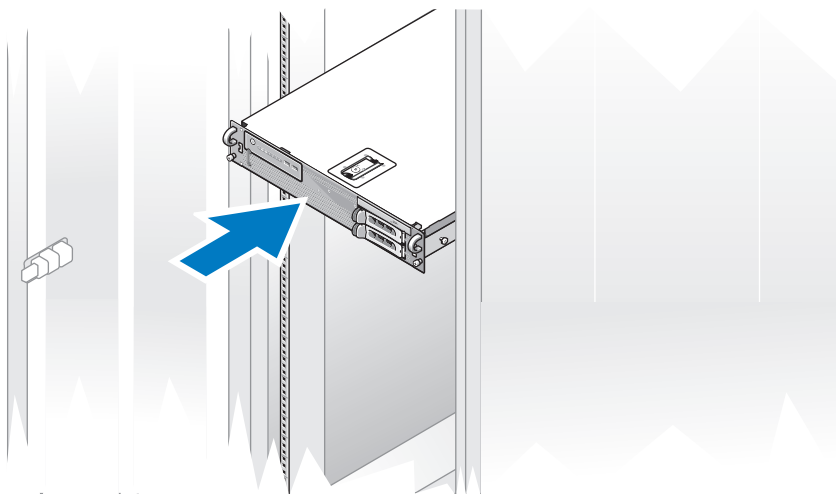
本項では、コンピュータを初めてセットアップする際の手順について説明します。

- 1 コンピュータを箱から取り出し、同梱品がすべて揃っていることを確認します。後で必要になる場合があるので、梱包材と箱は保管しておいてください。

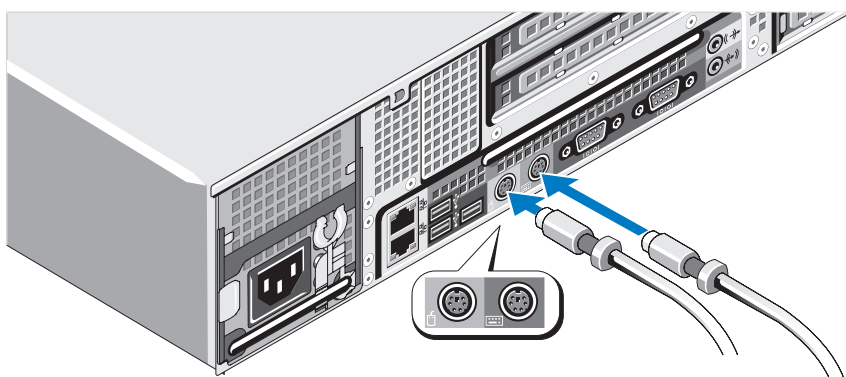
**メモ**：コンピュータに同梱されていても取り付けに必要なものもありません（ラックの取り付け手順については、ラック取り付けマニュアルを参照してください）。



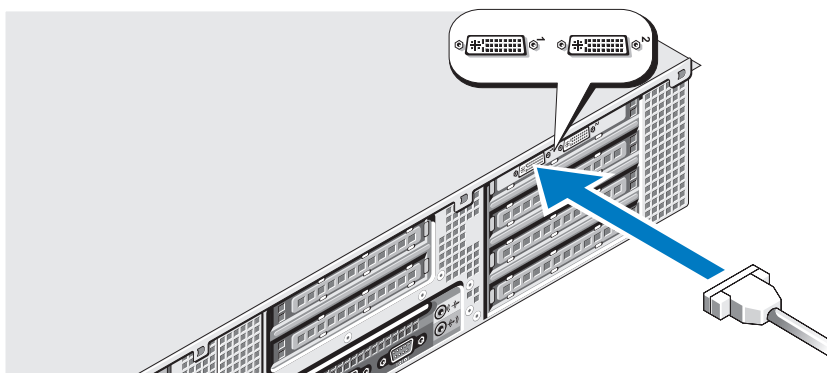
- 2** ラックにレールとコンピュータを取り付けます。  
安全上の注意およびコンピュータをラックに取り付ける手順については、ラック  
取り付けマニュアルを参照してください。



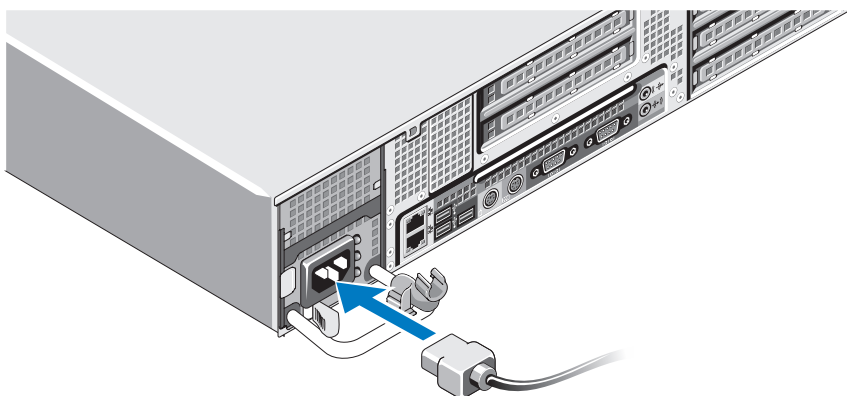
- 3** キーボードとマウスを接続します。



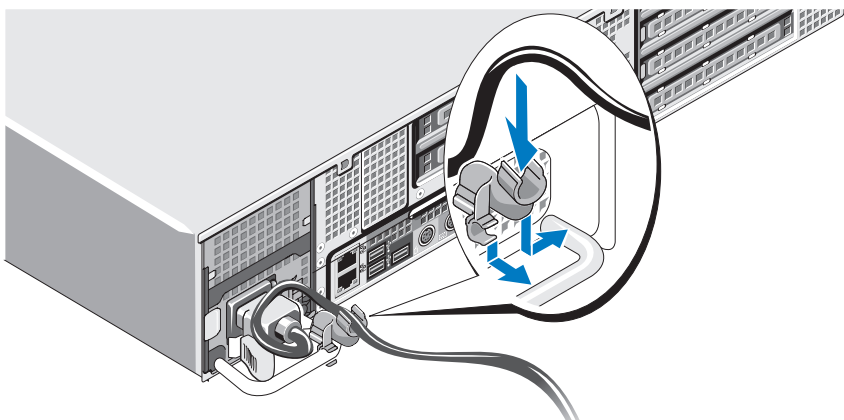
4 モニタを接続します（オプション）。



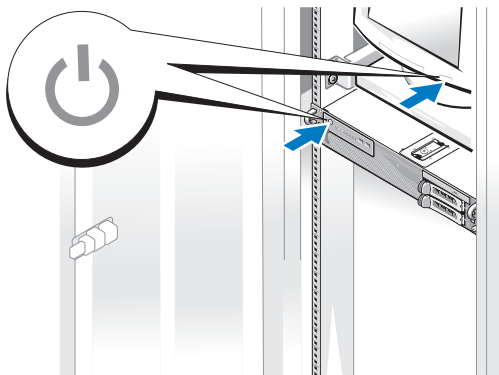
5 コンピュータおよびモニタ（オプション）の電源ケーブルを接続します。



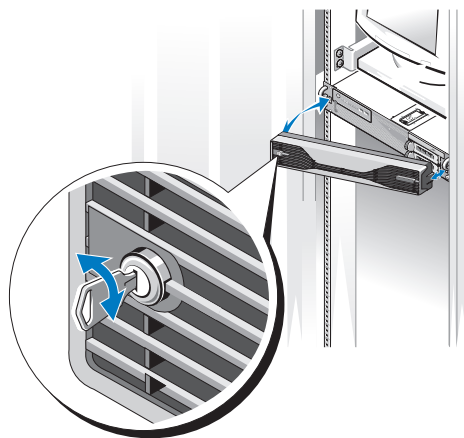
- 6** 電源ケーブル固定ブラケットを電源装置のハンドルの右バンドに取り付けます。電源ケーブルをループ状に曲げ（図を参照）、ブラケットのケーブル留め金に取り付けます。




- 7** 電源ケーブルのもう一端を、アースされた電源コンセントまたは UPS（無停電電源装置）や配電装置（PDU）などの電源に接続します。
- 8** コンピュータとモニター（オプション）の電源ボタンを押します。  
必要に応じて、表示されたイメージが最適の状態になるまで、モニターのコントロールを調節します。



## 9 ベゼルの取り付け（オプション）



## インターネットへの接続

 **メモ：**ISP およびそのサービス内容は国によって異なります。


インターネットに接続するには、ネットワーク接続および ISP（インターネットサービスプロバイダ）が必要です。セットアップ手順については、ご利用の ISP にお問い合わせください。

### インターネット接続のセットアップ

デスクトップ上にある ISP のショートカットを使用してインターネット接続をセットアップするには、次の手順を実行します。

- 1 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。
- 2 Microsoft® Windows® デスクトップで ISP のアイコンをダブルクリックします。
- 3 画面の手順に従ってセットアップを完了します。



デスクトップに ISP のアイコンがない場合、または別の ISP でインターネット接続をセットアップしたい場合は、下記の該当する項の手順を実行します。

 **メモ：**インターネットへの接続に問題が発生した場合は、[support.jp.dell.com](http://support.jp.dell.com) の『Dell テクノロジガイド』を参照してください。過去にインターネットに正常に接続できていたのに接続できなくなった場合、ISP のサービスが停止している可能性があります。サービスの状態について ISP に確認するか、後でもう一度接続してみてください。



**メモ**：ご契約の ISP 情報をご用意ください。ISP に登録していない場合は、インターネットに接続するウィザードを利用すると簡単に登録できます。

### Microsoft Windows Vista®

- 1 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。
  - 2 Windows Vista スタートボタン  をクリックし、**コントロールパネル**をクリックします。
  - 3 **ネットワークとインターネットのインターネットへの接続**をクリックします。**インターネットへの接続**ウィンドウが表示されます。
  - 4 **インターネットへの接続**ウィンドウで、希望する接続方法に応じて**ブロードバンド (PPPoE)** または **ダイヤルアップ** をクリックします。
    - DSL、衛星モデム、ケーブルテレビモデム、または Bluetooth® ワイヤレステクノロジー接続を使用する場合は、**ブロードバンド** を選択します。
    - ダイヤルアップモデムまたは ISDN を使用する場合は、**ダイヤルアップ** を選択します。
-  **メモ**：どの種類の接続を選んだらよいかわからない場合は、**選択についての説明を表示します** をクリックするか、ご契約の ISP にお問い合わせください。
- 5 画面の指示に従って、ISP から提供されたセットアップ情報を使用してセットアップを完了します。

### Microsoft Windows XP

- 1 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。
- 2 **スタート** → **Internet Explorer** をクリックします。**新しい接続ウィザード**が表示されます。
- 3 **インターネットに接続する** をクリックします。
- 4 次のウィンドウで、該当する以下のオプションをクリックします。
  - ISP と契約しておらず、新たに選択する場合は、**インターネットサービスプロバイダ (ISP) の一覧から選択する** をクリックします。
  - ISP からセットアップ情報を入手済みであるが、セットアップ CD を受け取っていない場合は、**接続を手動でセットアップする** をクリックします。
  - CD をお持ちの場合は、**ISP から提供された CD を使用する** をクリックします。

- 5 次へをクリックします。

**接続を手動でセットアップする**を選択した場合は、手順 6 に進みます。それ以外の場合は、画面の手順に従ってセットアップを完了します。

- 6 インターネットにどう接続しますか?で該当するオプションをクリックし、次へをクリックします。




**メモ**：どの種類の接続を選んだらよいかわからない場合は、ご契約の ISP にお問い合わせください。

- 7 ISP から提供されたセットアップ情報を使用して、セットアップを完了します。

## 新しいコンピュータへの情報の転送

### Microsoft Windows Vista

- 1 Windows Vista スタートボタン  をクリックし、**ファイルと設定を転送する → Windows Easy Transfer をスタートする**をクリックします。
- 2 **ユーザーアカウント制御**ダイアログボックスで、**続行**をクリックします。
- 3 **新しい転送を開始する**または**実行中の転送を続行する**をクリックします。
- 4 Windows Easy Transfer ウィザードの画面の指示に従います。

### Microsoft Windows XP

Microsoft Windows XP オペレーティングシステムでは、以下のようなデータを転送するためのファイルと設定の転送ウィザードを提供しています。

- E-メールメッセージ
- ツールバーの設定
- ウィンドウのサイズ
- インターネットのブックマーク

1 台のコンピュータから別のコンピュータへ、ネットワーク接続やシリアル接続を介して、または書き込み可能 CD や DVD などのリムーバブルメディアにデータを保存することにより、データを転送できます。



**メモ**：1 台のコンピュータから別のコンピュータに情報を転送するには、シリアルケーブルを 2 台のコンピュータの入力 / 出力 (I/O) ポートに直接接続します。

2 台のコンピュータで直接ケーブルを設置する手順については、マイクロソフトサポート技術情報 305621 「How to Set Up a Direct Cable Connection Between Two Computers in Windows XP」を参照してください。この情報は、国によっては使用できない場合があります。

ファイルと設定の転送ウィザードを使用するには、お使いのコンピュータに同梱の『オペレーティングシステム』インストールメディアまたはウィザードを作成できるウィザードディスクが必要です。



**メモ**：データ転送の詳細については、[support.dell.com](http://support.dell.com) で文書番号 154781 (「What Are The Different Methods To Transfer Files From My Old Computer To My New Dell™ Computer Using the Microsoft® Windows® XP Operating System?」) を検索してください。



**メモ**：Dell Knowledge Base のマニュアルにアクセスできない国もあります。

### ファイルと設定の転送ウィザード (『オペレーティングシステム』メディアを使用する場合)



**メモ**：ファイルと設定の転送ウィザードでは、データの転送元コンピュータを**古い**コンピュータと指定し、データの転送先コンピュータを**新しい**コンピュータと指定します。

#### 転送先コンピュータでファイル転送を準備する

- 1 **スタート** → **すべてのプログラム** → **アクセサリ** → **システムツール** → **ファイルと設定の転送ウィザード**をクリックします。
- 2 **これはどちらのコンピュータですか?**で**新しいコンピュータ**をクリックし、**次へ**をクリックします。
- 3 **Windows XP CD がありますか?**で**Windows XP CD からウィザードを使います**をクリックし、**次へ**をクリックします。
- 4 **古いコンピュータに移動してください**の情報を確認し、転送元コンピュータに移動します。**次へ**はクリックしないでください。

#### 転送元コンピュータからデータをコピーする

- 1 転送元コンピュータに Windows XP の『オペレーティングシステム』インストールメディアを挿入します。  
**Microsoft Windows XP セットアップ**へようこそ画面が表示されます。
- 2 **追加の手順を実行する**をクリックします。
- 3 **何を転送しますか?**で**ファイルと設定を転送する**をクリックします。  
ファイルと設定の転送ウィザードウィンドウが表示されます。
- 4 **次へ**をクリックします。
- 5 **これはどちらのコンピュータですか?**で**古いコンピュータ**をクリックし、**次へ**をクリックします。
- 6 **転送方法を選択してください**で希望の転送方法をクリックし、**次へ**をクリックします。



- 7 **何を転送しますか?**で転送するデータをクリックして選択し、**次へ**をクリックします。

選択されたデータがコピーされ、**収集フェーズを処理しています**画面が表示されます。

- 8 **完了**をクリックします。

#### 転送先コンピュータにデータを転送する

- 1 転送先コンピュータに移動します。
- 2 **古いコンピュータに移動してください**で**次へ**をクリックします。
- 3 **ファイルと設定はどこにありますか?**でファイルと設定の転送方法をクリックして選択し、**次へ**をクリックします。

収集されたファイルと設定が読み取られ、転送先コンピュータに適用されます。転送が完了すると、**完了**画面が表示されます。

- 4 **完了**をクリックして、コンピュータを再起動します。

#### ファイルと設定の転送ウィザード (『オペレーティングシステム』メディアを使用しない場合)

『オペレーティングシステム』インストールメディアを使用せずに、ファイルと設定の転送ウィザードを実行するには、ウィザードディスクを作成する必要があります。ウィザードディスクを使用すると、バックアップイメージファイルをリムーバブルメディアに作成することができます。



**メモ**：ファイルと設定の転送ウィザードでは、データの転送元コンピュータを**古い**コンピュータと指定し、データの転送先コンピュータを**新しい**コンピュータと指定します。

#### ウィザードディスクを作成する

- 1 転送先コンピュータで、**スタート** → **すべてのプログラム** → **アクセサリ** → **システムツール** → **ファイルと設定の転送ウィザード**をクリックします。
- 2 **これはどちらのコンピュータですか?**で**新しいコンピュータ**をクリックし、**次へ**をクリックします。
- 3 **Windows XP CD がありますか?**で、**ウィザードディスクを次のドライブに作成します**をクリックし、**次へ**をクリックします。
- 4 **書き込み可能 CD または DVD**などのリムーバブルメディアを挿入し、**OK**をクリックします。
- 5 **古いコンピュータに移動してください**の情報を確認し、転送元コンピュータに移動します。**次へ**はクリックしないでください。

### 転送元コンピュータからデータをコピーする

- 1 転送元コンピュータにウィザードディスクを挿入します。
- 2 **スタート** → **ファイル名を指定して実行**をクリックします。
- 3 **参照**をクリックしてウィザードディスクの **fastwiz** を指定し、**OK** をクリックします。
- 4 **これはどちらのコンピュータですか?**で**古いコンピュータ**をクリックし、**次へ**をクリックします。
- 5 **転送方法を選択してください**で希望の転送方法をクリックし、**次へ**をクリックします。
- 6 **何を転送しますか?**で転送するデータをクリックして選択し、**次へ**をクリックします。  
選択されたデータがコピーされ、**収集フェーズを処理しています**画面が表示されます。
- 7 **完了**をクリックします。

### 転送先コンピュータにデータを転送する

- 1 転送先コンピュータに移動します。
- 2 **古いコンピュータに移動してください**で**次へ**をクリックします。
- 3 **ファイルと設定はどこにありますか?**で**ファイルと設定の転送方法**をクリックして選択し、**次へ**をクリックします。  
収集されたファイルと設定が読み取られ、転送先コンピュータに適用されます。  
転送が完了すると、**完了**画面が表示されます。
- 4 **完了**をクリックして、コンピュータを再起動します。

## 仕様



**メモ**：提供される内容は地域により異なる場合があります。コンピュータの構成の詳細については、**スタート** → **ヘルプとサポート**をクリックし、コンピュータに関する情報を表示するためのオプションを選択してください。

---

### プロセッサ

---

プロセッサタイプ	デュアルコア Intel® Xeon® 5200 プロセッサ x 1 または 2 クアッドコア Intel Xeon 5400 プロセッサ x 1 または 2
L2 (レベル 2) キャッシュ	デュアルコア Intel Xeon 5200 プロセッサ：6 MB クアッドコア Intel Xeon 5400 プロセッサ：12 MB
フロントサイドバス (FSB)	1333 MHz

---

### システム情報

---

チップセット	Intel 5400
データバス幅	64 ビット
アドレスバス幅	38 ビット
DMA チャンネル数	7
割り込みレベル数	24
BIOS チップ (NVRAM)	8 MB

---

## システム情報（続き）

---

NIC	<p>DMTFによって定義されているASF 2.0 サポートを組み込んだ内蔵ネットワークインタフェース、10/100/1000 Mbps 通信が可能：</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 緑色 — 10 Mbps ネットワークとコンピュータ間の接続が良好です。</li><li>・ 橙色 — 100 Mbps ネットワークとコンピュータ間の接続が良好です。</li><li>・ 黄色 — 1000 Mbps (1 Gbps) ネットワークとコンピュータ間の接続が良好です。</li><li>・ オフ — コンピュータは物理的なネットワーク接続を検出していません。</li></ul> <p><b>メモ:</b>ASF 2.0 のサポートおよび LAN 上でのウェイクアップは、セカンダリ NIC では使用できず、また<b>チーミング</b>モードのプライマリ NIC でも使用できません。</p>
RAID サポート	RAID 0 および RAID 1（ミラーリング）

---

## メモリ


---

タイプ	667 MHz DDR2 ECC の完全バッファ型 DIMM（FBD）
メモリコネクタ数	4
メモリ容量	256 MB、512 MB、1 GB、2 GB、4 GB、8 GB
最小メモリ	256 MB
最大搭載メモリ	32 GB

---

## ドライブ

---

外部アクセス用	3.5 インチドライブベイ（FlexBay）x 最大 2 5.25 インチ薄型ドライブベイ x 1  <b>メモ：</b> ハードドライブはホットスワップ <b>できません</b> 。
利用可能なデバイス	3.5 インチ SATA ハードディスクドライブ x 最大 2 薄型 SATA 光学式ドライブ x 1

---

## ビデオ

---

タイプ	PCI Express x16（スロット 2 つ）
-----	---------------------------

---

## オーディオ

---

タイプ	内蔵 ADI 1984 HD オーディオコーデックおよび AC97/HD デジタルコントローラ
-----	---

---

## 拡張バス

---

バスのタイプ	PCI 2.3 PCI Express 1.0a SATA 2.0 USB 2.0
バス速度 / 転送速度	PCI : 133 MB/ 秒 PCI Express : x8 スロット双方向速度 — 500 MB/ 秒 x16 スロット双方向速度 — 1 GB/ 秒 SATA 1.0 および 2.0 : ドライブごとに 150 および 300 Mbps USB 2.0 : 最高 480 Mbps (高速)

## 拡張スロット

センターライザー :

PCI-X

フルハイト、フルレングス 3.3 V、64 ビット、100 MHz x 1

PCI

PCI ユニバーサル、フルハイト、フルレングス 5.0 V、  
32 ビット、33 MHz x 1

**メモ:** センターライザーの拡張スロット構成は、コンピュータに取り付けられているライザーによって異なります。

センターライザー :

PCI-X

フルハイト、フルレングス 3.3 V、64 ビット、100 MHz x 1

PCI Express x8

フルハイト、フルレングス x8 レーン x 1

**メモ:** センターライザーの拡張スロット構成は、コンピュータに取り付けられているライザーによって異なります。

アウターライザー :

PCI Express x16

フルハイト、フルレングス x16 レーン x 2

(スロット 2 つ)

PCI :

コネクタ数

1

コネクタサイズ

124 ピン

コネクタデータ幅 (最大)

32 ビット

---

## 拡張バス（続き）

---

### PCI-X：

コネクタ数	1
コネクタサイズ	188 ピン
コネクタデータ幅（最大）	64 ビット

### PCI Express x8：

コネクタ数	x16（x8、x4、および x1 カードをサポート）x 1
コネクタサイズ	164 ピン
コネクタデータ幅（最大）	x8 PCI Express レーン

### PCI Express x16：

コネクタ数	x16 x 2
コネクタサイズ	164 ピン
コネクタデータ幅（最大）	x16 PCI Express レーン

---

## コネクタ

---

### 外付けコネクタ：

USB	前面パネル USB 2.0 互換コネクタ x 2 背面パネル USB 2.0 互換コネクタ x 3
ネットワークアダプタ（NIC）	背面パネル RJ-45 コネクタ（内蔵 1 GB NIC 用）x 2
ビデオ	背面パネル DVI コネクタ（グラフィックカード上） 背面パネル VGA コネクタ（グラフィックカード上）
PS/2（キーボード / マウス）	背面パネル 6 ピンミニ DIN x 2
シリアル	背面パネル 9 ピンミニコネクタ（16550C 互換）x 2
オーディオ	背面パネルコネクタ（ライン入力およびライン出力）x 2

### システム基板コネクタ：

シリアル ATA	7 ピンコネクタ x 3
内蔵 USB	10 ピンコネクタ x 1
ファン	4 ピンコネクタ x 2 5 ピンコネクタ x 2
PCI（センターライザー上）	124 ピンコネクタ x 1
PCI-X（センターライザー上）	188 ピンコネクタ x 1
PCI Express x8 （センターライザー上）	164 ピンコネクタ x 1

---

## コネクタ（続き）

---

PCI Express x16 (アウターライザー上)	164 ピンコネクタ x 2
正面コントロールパネル	20 ピンコネクタ x 1
前面パネル USB	10 ピンコネクタ x 1
プロセッサ	775 ピンコネクタ x 2
メモリ	240 ピンコネクタ x 4
電源 12 V	6 ピンコネクタ x 3
電源（主）	24 ピンコネクタ x 1

---

## コントロールとライト

---

前面パネル：

電源ボタン

押しボタン — 電源ボタンを押してコンピュータの電源をオンにします。



**メモ：**データの損失を防ぐため、電源ボタンを押してコンピュータの電源を切らないでください。電源ボタンを押さずに、オペレーティングシステムのシャットダウンを実行してください。

電源ライト

緑色のライト — 緑色の点滅はスリープ状態を示し、緑色の点灯は通常の電源オンの状態を示します。

橙色のライト — 橙色の点滅は内部電源に問題がある可能性を示し、橙色の点灯はデバイスの故障または誤った取り付けが行われたことを示します。（43 ページの「電源の問題」を参照）

ネットワーク動作ライト（2）

緑色のライトの点滅 — コンピュータがネットワークデータを送受信していることを示します。ネットワークトラフィックが多い場合、このライトが「点灯」の状態に見ることがあります。

ハードドライブ動作ライト

緑色のライト — コンピュータがハードドライブでデータを読み書きしているときに点灯します。このライトは、光学式ドライブなどのデバイスの動作中にも点灯します。

---

## コントロールとライト（続き）

---

背面パネル：

リンク保全ライト  
（内蔵ネットワーク  
アダプタ上）

10 Mbps、100 Mbps、または 1000 Mbps（1 Gbps）のネットワークとコンピュータが正しく接続されていれば、ネットワークリンクライトが点灯します。

- 緑色 — 10 Mbps ネットワークとコンピュータ間の接続が良好です。
- 橙色 — 100 Mbps ネットワークとコンピュータ間の接続が良好です。
- 黄色 — 1000 Mbps（1 Gbps）ネットワークとコンピュータ間の接続が良好です。
- オフ — コンピュータは物理的なネットワーク接続を検出していません。

**メモ：**ASF 2.0 のサポートおよび LAN 上でのウェイクアップは、セカンダリ NIC では使用できず、また **チーミング** モードのプライマリ NIC でも使用できません。

ネットワークアクティ  
ビティライト  
（内蔵ネットワーク  
アダプタ上）

黄色のライトの点滅 - コンピュータがネットワークデータを送受信していることを示します。ネットワークトラフィックが多い場合、このライトが「点灯」の状態に見えることがあります。

---

## 電源

---

DC 電源装置：

ワット数

750 W

最大熱消費

750 W 電源用：2559 BTU/時

**メモ：**熱消費は電源装置のワット数定格に基づいて算出したものです。

電圧

自動選択電源：AC 90 ～ 240 V、50 ～ 60 Hz

**メモ：**電圧設定に関する重要な情報については、お使いのコンピュータに同梱の『安全にお使いいただくために』を参照してください。

コイン型バッテリー

3 V CR2032 コイン型リチウムバッテリー



---

## 寸法

---

高さ	8.656 cm
横幅	42.62 cm
奥行き：	
前面ベゼルを含む	68.45 cm
前面ベゼルを含まない	73.25 cm
重量：	
前面ベゼルを含む	20.85 kg
前面ベゼルを含まない	20.45 kg

---

## 環境

---

### 温度：

動作時 1 時間当たり最大 10°C の温度変化で 10 ~ 35°C  
**メモ：** 高度が 900 m を超えると、動作時の許容最大温度は 168 m ごとに 0.56°C ずつ低下します。

保管時 1 時間当たり最大 20°C の温度変化で -40 ~ 65°C

相対湿度： 20 ~ 80%（結露しないこと）

動作時 1 時間当たり最大 10% の湿度変化で 20 ~ 80%  
（結露しないこと）

保管時 1 時間当たり最大 10% の湿度変化で 5 ~ 95%  
（結露しないこと）

最大湿球温度（MWB） どの状況でも 38°C

### 最大振動：

動作時のランダム振動 片側につき 2 分間に 5 ~ 350 Hz で 0.26 G（操作側のみ）

保管時 15 分間に 3 ~ 200 Hz で 0.5 G

### 最大耐久衝撃：

動作時 パルス持続時間 2 ミリ秒 +/- 10% で 40 G +/- 5% (51 cm/秒に相当)

保管時 パルス持続時間 2 ミリ秒 +/- 10% で 105 G +/- 5% (127 cm/秒に相当)

### 高度：


動作時 -16 ~ 3,048 m


保管時 -16 ~ 10,600 m

空気中浮遊汚染物質レベル G2、または ISA-S71.04-1985 が定める規定値以内




## トラブルシューティング

 **警告**：感電の可能性、動作中のファン羽根による裂傷、またはその他予期しない怪我を防ぐため、カバーを開く前に必ずコンピュータの電源プラグをコンセントから抜いてください。

 **警告**：本項の手順を開始する前に、お使いのコンピュータに同梱の『安全にお使いいただくために』の指示に従ってください。

## トラブルシューティングツール

### 電源ライト

 **警告**：本項の手順を開始する前に、コンピュータに同梱の『安全にお使いいただくために』を読み、その指示に従ってください。

コンピュータの前面にある電源ライトは、点灯または点滅することで以下のさまざまな動作状態を示します。

- 電源ライトが緑色になっており、コンピュータが応答しない場合は、『サービスマニュアル』の「診断ライト」を参照してください。
- 電源ライトが緑色で点滅している場合、コンピュータはスタンバイモードに入っています。キーボードのキーを押したり、マウスを動かしたり、電源ボタンを押したりすると、通常の動作が再開されます。
- 電源ライトが消灯している場合は、コンピュータの電源が切れているか、電力が供給されていません。
  - 電源ケーブルをコンピュータ背面の電源コネクタとコンセントの両方にしっかりと装着しなおします。
  - コンピュータが電源タップに接続されている場合、電源タップがコンセントに接続され、その電源タップがオンになっていることを確認します。
  - 電源保護装置、電源タップ、電源延長ケーブルなどを使用している場合、それらを使用せずにコンピュータに正しく電源が入るかどうかを確認します。
  - 電気スタンドなどの別の電化製品で試して、コンセントが機能しているかどうかを確認します。
  - 主電源ケーブルおよび前面パネルケーブルがシステム基板にしっかりと接続されているかどうかを確認します（デルサポートサイト [support.jp.dell.com](http://support.jp.dell.com) の『サービスマニュアル』を参照）。

- 電源ライトが黄色で点滅している場合は、コンピュータに電力は供給されていますが、内部で電源の問題が発生している可能性があります。
  - プロセッサ電源ケーブルがシステム基板にしっかりと接続されているかどうかを確認します（デルサポートサイト [support.jp.dell.com](http://support.jp.dell.com) の『サービスマニュアル』を参照）。
- 電源ライトが黄色に点灯している場合は、デバイスが誤動作しているか正しく取り付けられていない可能性があります。
  - メモリモジュールを取り外して、取り付けなおします（デルサポートサイト [support.jp.dell.com](http://support.jp.dell.com) の『サービスマニュアル』を参照）。
  - すべてのカードを取り外して、取り付けなおします（デルサポートサイト [support.jp.dell.com](http://support.jp.dell.com) の『サービスマニュアル』を参照）。
- 電氣的な妨害を解消します。電氣的な妨害の原因には、以下のものがあります。
  - 電源、キーボード、およびマウス拡張ケーブル
  - 同じ電源タップに接続されているデバイスが多すぎる
  - 同じコンセントに複数の電源タップが接続されている

## ビーブコード

コンピュータの起動時に、ビーブ音が連続して鳴ることがあります。この連続したビーブ音はビーブコードと呼ばれ、コンピュータの問題を特定するのに役立ちます。


コンピュータの起動時に、以下のビーブ音が連続して鳴ることがあります。


- 1 67 ページの「診断チェックリスト」にビーブコードを書き留めます。
- 2 Dell Diagnostics（診断）プログラムを実行し、その原因をつきとめます（43 ページの「トラブルシューティングのヒント」を参照）。
- 3 デルに連絡してテクニカルサポートを受けてください（68 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）。

コード	原因
1-1-2	マイクロプロセッサレジスタ障害
1-1-3	NVRAM 読み書き障害
1-1-4	ROM BIOS チェックサム障害
1-2-1	プログラム可能インターバルタイマー障害
1-2-2	DMA 初期化障害
1-2-3	DMA ページレジスタ読み書き障害
1-3	ビデオメモリテスト障害

コード	原因
1-3-1 ~ 2-4-4	メモリが正しく認識されていないか使用されていない
1-3-2	メモリの問題
3-1-1	スレーブ DMA レジスタ障害
3-1-2	マスタ DMA レジスタ障害
3-1-3	マスタ割り込みマスクレジスタ障害
3-1-4	スレーブ割り込みマスクレジスタ障害
3-2-2	割り込みベクタロード障害
3-2-4	キーボードコントローラテスト障害
3-3-1	NVRAM 電力損失
3-3-2	無効な NVRAM 構成
3-3-4	ビデオメモリテスト障害
3-4-1	画面初期化障害
3-4-2	画面リトレース障害
3-4-3	ビデオ ROM の検索障害
4-2-1	タイマーチェックなし
4-2-2	シャットダウンエラー
4-2-3	ゲート A20 エラー
4-2-4	プロテクトモードで予期しない割り込み発生
4-3-1	アドレス 0FFFFh 以上のメモリ障害
4-3-3	タイマーチップカウンタ 2 の障害
4-3-4	内部時計の停止
4-4-1	シリアルまたはパラレルポートテスト障害
4-4-2	シャドウメモリにコードを解凍できない
4-4-3	数値演算コプロセッサテスト障害
4-4-4	キャッシュテスト障害

## エラーメッセージ

 **警告**：本項の手順を開始する前に、お使いのコンピュータに同梱の『安全にお使いいただくために』の指示に従ってください。

 **メモ**：表示されたメッセージが以下のリストにない場合は、メッセージが表示されたときに実行していたオペレーティングシステムまたはプログラムのマニュアルを参照してください。

**AUXILIARY DEVICE FAILURE (補助デバイスエラー)** — タッチパッドまたは外付けマウスに問題がある可能性があります。外付けマウスを使用している場合、ケーブル接続を確認します。セットアップユーティリティで **Pointing Device** オプションの設定を有効にします。詳細については、『サービスマニュアル』([support.jp.dell.com](http://support.jp.dell.com)) を参照してください。問題が解決しない場合は、デルにお問い合わせください (68 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照)。

**BAD COMMAND OR FILE NAME (コマンド名またはファイル名が違います)** — 正しいコマンドを入力したか、スペースの位置は正しいか、パス名は正しいかを確認します。

**CACHE DISABLED DUE TO FAILURE (障害によりキャッシュが無効になりました)** — マイクロプロセッサに内蔵のプライマリキャッシュに問題が発生しました。デルにお問い合わせください (68 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照)。

**CD DRIVE CONTROLLER FAILURE (CD ドライブコントローラエラー)** — コンピュータからのコマンドに CD ドライブが応答しません。

**DATA ERROR (データエラー)** — ハードドライブからデータを読むことができません。

**DECREASING AVAILABLE MEMORY (使用可能メモリが減少)** — メモリモジュールに問題があるか、メモリモジュールが正しく取り付けられていない可能性があります。メモリモジュールを取り付けなおし、必要であれば、メモリモジュールを交換します。詳細については、『サービスマニュアル』([support.jp.dell.com](http://support.jp.dell.com)) を参照してください。

**DISK C: FAILED INITIALIZATION (ディスク C: の初期化失敗)** — ハードドライブの初期化に失敗しました。Dell Diagnostics (診断) プログラムの Hard-Disk Drive テストを実行します (38 ページの「Dell Diagnostics (診断) プログラム」を参照)。

**DRIVE NOT READY (ドライブの準備ができていません)** — 操作を続行する前に、ベイにハードドライブがある必要があります。ハードドライブベイにハードドライブを取り付けます。詳細については、『サービスマニュアル』([support.jp.dell.com](http://support.jp.dell.com)) を参照してください。

**ERROR READING PCMCIA CARD (PCMCIA カードの読み取りエラー)** — コンピュータが ExpressCard を認識できません。カードを挿入しなおすか、別のカードを使用してください。詳細については、『サービスマニュアル』([support.jp.dell.com](http://support.jp.dell.com)) を参照してください。

**EXTENDED MEMORY SIZE HAS CHANGED (拡張メモリの容量が変更されています)** — 不揮発性メモリ (NVRAM) に記録されているメモリ容量が、実際に取り付けられているメモリ容量と一致しません。コンピュータを再起動します。エラーが再度表示される場合は、デルにお問い合わせください (68 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照)。

**THE FILE BEING COPIED IS TOO LARGE FOR THE DESTINATION DRIVE (コピーするファイルが大きすぎて受け側のドライブに入りません)** — 指定のディスクにコピーするにはファイルサイズが大きすぎます。またはディスクがいっぱいで入りません。ファイルを他のディスクにコピーするか、容量の大きなディスクを使用します。

**A FILENAME CANNOT CONTAIN ANY OF THE FOLLOWING CHARACTERS: ¥/ : \* ? “ < > | (ファイル名には次の文字は使用できません: ¥/ : \* ? “ < > |)** — これらの記号をファイル名に使用しないでください。

**GATE A20 FAILURE (ゲート A20 エラー)** — メモリモジュールがしっかりと接続されていない可能性があります。メモリモジュールを取り付けなおし、必要であれば、メモリモジュールを交換します。詳細については、『サービスマニュアル』 ([support.jp.dell.com](http://support.jp.dell.com)) を参照してください。

**GENERAL FAILURE (一般的な障害)** — オペレーティングシステムがコマンドを実行できません。通常、このメッセージのあとには具体的な情報 (例えば、Printer out of paper (プリンタの用紙がありません)) が付きます。適切な対応策に従います。

**HARD-DISK DRIVE CONFIGURATION ERROR (ハードディスクドライブ設定エラー)** — コンピュータがドライブの種類を識別できません。コンピュータをシャットダウンし、ハードドライブを取り外してから ([support.jp.dell.com](http://support.jp.dell.com) の『サービスマニュアル』を参照)、コンピュータを CD から起動します。次に、コンピュータをシャットダウンし、ハードドライブを再度取り付けて、コンピュータを再起動します。Dell Diagnostics (診断) プログラムの Hard-Disk Drive テストを実行します (38 ページの「Dell Diagnostics (診断) プログラム」を参照)。

**HARD-DISK DRIVE CONTROLLER FAILURE 0 (ハードディスクドライブコントローラエラー 0)** — ハードドライブがコンピュータからのコマンドに回答しません。コンピュータをシャットダウンし、ハードドライブを取り外してから ([support.jp.dell.com](http://support.jp.dell.com) の『サービスマニュアル』を参照)、コンピュータを CD から起動します。次に、コンピュータをシャットダウンし、ハードドライブを再度取り付けて、コンピュータを再起動します。問題が解決しない場合、別のドライブを取り付けます。Dell Diagnostics (診断) プログラムの Hard-Disk Drive テストを実行します (38 ページの「Dell Diagnostics (診断) プログラム」を参照)。

**HARD-DISK DRIVE FAILURE (ハードディスクドライブエラー)** — ハードドライブがコンピュータからのコマンドに 응답しません。コンピュータをシャットダウンし、ハードドライブを取り外してから ([support.jp.dell.com](http://support.jp.dell.com) の『サービスマニュアル』を参照)、コンピュータを CD から起動します。次に、コンピュータをシャットダウンし、ハードドライブを再度取り付けて、コンピュータを再起動します。問題が解決しない場合、別のドライブを取り付けます。Dell Diagnostics (診断) プログラムの Hard-Disk Drive テストを実行します (38 ページの「Dell Diagnostics (診断) プログラム」を参照)。

**HARD-DISK DRIVE READ FAILURE (ハードディスクドライブ読み取りエラー)** — ハードドライブに問題がある可能性があります。コンピュータをシャットダウンし、ハードドライブを取り外してから ([support.jp.dell.com](http://support.jp.dell.com) の『サービスマニュアル』を参照)、コンピュータを CD から起動します。次に、コンピュータをシャットダウンし、ハードドライブを再度取り付けて、コンピュータを再起動します。問題が解決しない場合、別のドライブを取り付けます。Dell Diagnostics (診断) プログラムの Hard-Disk Drive テストを実行します (38 ページの「Dell Diagnostics (診断) プログラム」を参照)。

**INSERT BOOTABLE MEDIA (起動用メディアを挿入します)** — オペレーティングシステムは、FD または CD などの起動用以外のメディアから起動しようとしています。起動用メディアを挿入します。

**INVALID CONFIGURATION INFORMATION-PLEASE RUN SYSTEM SETUP PROGRAM(システム情報が間違っています。セットアップユーティリティを実行します)** — システム設定情報がハードウェア構成と一致しません。メモリモジュールの取り付け後などにこのメッセージが表示されることがあります。セットアップユーティリティで、該当するオプションを修正します。詳細については、『サービスマニュアル』([support.jp.dell.com](http://support.jp.dell.com)) を参照してください。

**KEYBOARD CLOCK LINE FAILURE (キーボードクロックラインエラー)** — 外付けキーボードを使用している場合は、ケーブル接続を確認します。Dell Diagnostics (診断) プログラムの KeyBoard Controller テストを実行します (38 ページの「Dell Diagnostics (診断) プログラム」を参照)。

**KEYBOARD CONTROLLER FAILURE (キーボードコントローラエラー)** — 外付けキーボードを使用している場合は、ケーブル接続を確認します。コンピュータを再起動し、起動ルーチン中にキーボードまたはマウスに触れないようにします。Dell Diagnostics (診断) プログラムの KeyBoard Controller テストを実行します (38 ページの「Dell Diagnostics (診断) プログラム」を参照)。

**KEYBOARD DATA LINE FAILURE (キーボードデータラインエラー)** — 外付けキーボードを使用している場合は、ケーブル接続を確認します。Dell Diagnostics (診断) プログラムの KeyBoard Controller テストを実行します (38 ページの「Dell Diagnostics (診断) プログラム」を参照)。



**KEYBOARD STUCK KEY FAILURE (キーボードスタックキーエラー)** — 外付けキーボードまたはキーパッドの、ケーブル接続を確認します。コンピュータを再起動し、起動ルーチン中にキーボードまたはキーに触れないようにします。Dell Diagnostics (診断) プログラムの Stuck Key テストを実行します (38 ページの「Dell Diagnostics (診断) プログラム」を参照)。

**LICENSED CONTENT IS NOT ACCESSIBLE IN MEDIADIRECT (MEDIADIRECT では、ライセンスコンテンツにはアクセスできません)** — Dell MediaDirect™ では、ライセンスファイルに対するデジタル権限管理 (DRM) 制限を検証できないので、ライセンスファイルを再生できません (38 ページの「Dell Diagnostics (診断) プログラム」を参照)。

**MEMORY ADDRESS LINE FAILURE AT ADDRESS, READ VALUE EXPECTING VALUE (メモリアドレスラインエラー：アドレス、読み取り値、期待値)** — メモリモジュールに問題があるか、メモリモジュールが正しく取り付けられていない可能性があります。メモリモジュールを取り付けなおし、必要であれば、メモリモジュールを交換します。詳細については、『サービスマニュアル』(support.jp.dell.com) を参照してください。

**MEMORY ALLOCATION ERROR (メモリの割り当てエラー)** — 実行しようとしているソフトウェアが、オペレーティングシステム、別のアプリケーションプログラム、またはユーティリティとコンフリクトしています。コンピュータをシャットダウンし、30 秒待ってから再起動します。再度プログラムを実行してみます。エラーメッセージが依然として表示される場合、ソフトウェアのマニュアルを参照してください。

**MEMORY DATA LINE FAILURE AT ADDRESS, READ VALUE EXPECTING VALUE (メモリデータラインエラー：アドレス、読み取り値、期待値)** — メモリモジュールに問題があるか、メモリモジュールが正しく取り付けられていない可能性があります。メモリモジュールを取り付けなおし、必要であれば、メモリモジュールを交換します。詳細については、『サービスマニュアル』(support.jp.dell.com) を参照してください。

**MEMORY DOUBLE WORD LOGIC FAILURE AT ADDRESS, READ VALUE EXPECTING VALUE (メモリダブルワード論理エラー：アドレス、読み取り値、期待値)** — メモリモジュールに問題があるか、メモリモジュールが正しく取り付けられていない可能性があります。メモリモジュールを取り付けなおし、必要であれば、メモリモジュールを交換します。詳細については、『サービスマニュアル』(support.jp.dell.com) を参照してください。

**MEMORY ODD/EVEN LOGIC FAILURE AT ADDRESS, READ VALUE EXPECTING VALUE (メモリ奇数 / 偶数論理エラー：アドレス、読み取り値、期待値)** — メモリモジュールに問題があるか、メモリモジュールが正しく取り付けられていない可能性があります。メモリモジュールを取り付けなおし、必要であれば、メモリモジュールを交換します。詳細については、『サービスマニュアル』(support.jp.dell.com) を参照してください。

**MEMORY WRITE/READ FAILURE AT ADDRESS, READ VALUE EXPECTING VALUE (メモリ書き込み/読み取りエラー：アドレス、読み取り値、期待値)** — メモリモジュールに問題があるか、メモリモジュールが正しく取り付けられていない可能性があります。メモリモジュールを取り付けなおし、必要であれば、メモリモジュールを交換します。詳細については、『サービスマニュアル』([support.jp.dell.com](http://support.jp.dell.com))を参照してください。

**NO BOOT DEVICE AVAILABLE (起動デバイスがありません)** — コンピュータがハードドライブを見つけることができません。ハードドライブが起動デバイスの場合、ドライブが適切に装着されており、起動デバイスとして区分(パーティション)されていることを確認します。

**NO BOOT SECTOR ON HARD DRIVE (ハードドライブにブートセクターがありません)** — オペレーティングシステムが破損している可能性があります。デルにお問い合わせください(68ページの「デルへのお問い合わせ」を参照)。

**NO TIMER TICK INTERRUPT (タイマーチェック割り込み信号がありません)** — システム基板上のチップが誤動作している可能性があります。Dell Diagnostics (診断) プログラムの System Set テストを実行します(38ページの「Dell Diagnostics (診断) プログラム」を参照)。


**NOT ENOUGH MEMORY OR RESOURCES. EXIT SOME PROGRAMS AND TRY AGAIN (メモリまたはリソースが不足しています。プログラムをいくつか終了し、やりなおしてください)** — 開いているプログラムの数が多すぎます。すべてのウィンドウを閉じ、使用するプログラムのみを開きます。

**OPERATING SYSTEM NOT FOUND (オペレーティングシステムが見つかりません)** — ハードドライブを取り付けなおします([support.jp.dell.com](http://support.jp.dell.com)の『サービスマニュアル』を参照)。問題が解決しない場合は、デルにお問い合わせください(68ページの「デルへのお問い合わせ」を参照)。

**OPTIONAL ROM BAD CHECKSUM (オプション ROM のチェックサムが違います)** — オプション ROM に問題があります。デルにお問い合わせください(68ページの「デルへのお問い合わせ」を参照)。

**A REQUIRED .DLL FILE WAS NOT FOUND (必要な .DLL ファイルが見つかりません)** — 実行しようとしているプログラムに必要なファイルがありません。プログラムを削除してから、再インストールします。

Microsoft® Windows Vista® :

- 1 Windows Vista スタートボタン  → コントロールパネル → プログラム → プログラムと機能をクリックします。
- 2 削除するプログラムを選択します。
- 3 アンインストールをクリックします。
- 4 インストール手順については、プログラムのマニュアルを参照してください。

Microsoft Windows® XP :

- 1 スタート → コントロールパネル → プログラムの追加と削除 → プログラムと機能をクリックします。
- 2 削除するプログラムを選択します。
- 3 アンインストールをクリックします。
- 4 インストール手順については、プログラムのマニュアルを参照してください。

**SECTOR NOT FOUND (セクターが見つかりません)** — オペレーティングシステムがハードドライブ上のセクターを見つけることができません。ハードドライブに不良セクターがあるか、FAT が破損している可能性があります。Windows のエラーチェックユーティリティを実行して、ハードドライブのファイル構造を調べます。Windows ヘルプとサポート (スタート → ヘルプとサポートをクリックします) を参照してください。多くのセクターに障害がある場合、可能であればデータをバックアップして、ハードドライブを再フォーマットします。

**SEEK ERROR (シークエラー)** — オペレーティングシステムがハードドライブ上の特定のトラックを見つけることができません。

**SHUTDOWN FAILURE (シャットダウンエラー)** — システム基板上のチップが誤動作している可能性があります。Dell Diagnostics (診断) プログラムの System Set テストを実行します (38 ページの「Dell Diagnostics (診断) プログラム」を参照)。

**TIME-OF-DAY CLOCK LOST POWER (内部時計の電力低下)** — システム設定が破損しています。コンピュータをコンセントに接続してバッテリーを充電します。問題が解決されない場合、セットアップユーティリティを起動してデータの復元を試してから、すぐにプログラムを終了します ([support.jp.dell.com](http://support.jp.dell.com) の『サービスマニュアル』を参照)。メッセージが表示される場合は、デルにお問い合わせください (68 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照)。

**TIME-OF-DAY CLOCK STOPPED (内部時計の停止)** — システム設定をサポートする予備バッテリーを、再充電する必要がある可能性があります。コンピュータをコンセントに接続してバッテリーを充電します。問題が解決しない場合は、デルにお問い合わせください (68 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照)。

**TIME-OF-DAY NOT SET-PLEASE RUN THE SYSTEM SETUP PROGRAM (内部時計が設定されていません。セットアップユーティリティを実行してください)** — セットアップユーティリティで設定した時刻または日付が内部時計と一致しません。日付と時刻オプションの設定を修正します。詳細については、『サービスマニュアル』 ([support.jp.dell.com](http://support.jp.dell.com)) を参照してください。

**TIMER CHIP COUNTER 2 FAILED (タイマーチップカウンタ 2 が失敗しました)** — システム基板上のチップが誤動作している可能性があります。Dell Diagnostics (診断) プログラムの System Set テストを実行します (38 ページの「Dell Diagnostics (診断) プログラム」を参照)。

**UNEXPECTED INTERRUPT IN PROTECTED MODE (プロテクトモードで予期しない割り込み発生)** — キーボードコントローラが誤動作しているか、メモリモジュールの接続に問題がある可能性があります。Dell Diagnostics (診断) プログラムの System Memory テストおよび Keyboard Controller テストを実行します (38 ページの「Dell Diagnostics (診断) プログラム」を参照)。

**x: ¥ IS NOT ACCESSIBLE. THE DEVICE IS NOT READY (x: ¥ にアクセスできません。ドライブの準備ができていません)** — ドライブにディスクを入れ、もう一度試してみます。

## システムメッセージ



**メモ** : 表示されたメッセージが以下のリストにない場合は、メッセージが表示されたときに実行していたオペレーティングシステムまたはプログラムのマニュアルを参照してください。

**ALERT! PREVIOUS ATTEMPTS AT BOOTING THIS SYSTEM HAVE FAILED AT CHECKPOINT [NNNN]. FOR HELP IN RESOLVING THIS PROBLEM, PLEASE NOTE THIS CHECKPOINT AND CONTACT DELL TECHNICAL SUPPORT (警告 : このシステムの前回の起動時にチェックポイント [NNNN] で障害が発生しました。この問題を解決するには、このチェックポイントをメモしてデルテクニカルサポートにお問い合わせください)** — 同じエラーによって、コンピュータは 3 回連続して起動ルーチンを終了できませんでした (サポートを受けるには 68 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照)。

**CMOS CHECKSUM ERROR (CMOS チェックサムエラー)** — システム基板に障害が発生しているか、RTC バッテリーが低下している可能性があります。バッテリーを交換します (デルサポートサイト [support.jp.dell.com](http://support.jp.dell.com) の『サービスマニュアル』または 68 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照)。

**FAN [X] FAILURE (ファン [X] の障害)** — ファンの故障です。故障しているファンを交換します (デルサポートサイト [support.jp.dell.com](http://support.jp.dell.com) の『サービスマニュアル』を参照)。

**HARD-DISK READ FAILURE (ハードディスク読み取りエラー)** — ハードドライブ起動テスト中にハードドライブ障害が発生した可能性があります (サポートを受けるには 68 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照)。

**KEYBOARD FAILURE (キーボードエラー)** — キーボードで障害が発生しているか、キーボードのケーブルが緩んでいる可能性があります (デルサポートサイト [support.jp.dell.com](http://support.jp.dell.com) の『サービスマニュアル』を参照)。

**NO BOOT DEVICE AVAILABLE (起動デバイスがありません)** — システムが、起動可能なデバイスまたはパーティションを見つけられません。

- 光学式ドライブが起動デバイスの場合、ケーブルが接続されていて、起動用ディスクがドライブに挿入されていることを確認します。
- ハードドライブが起動デバイスの場合、ケーブルがドライブに適切に取り付けられていて、起動デバイスとしてパーティション分割されていることを確認します。
- セットアップユーティリティを起動し、起動順序の情報が正しいかどうかを確認します（デルサポートサイト [support.jp.dell.com](http://support.jp.dell.com) の『サービスマニュアル』を参照）。


**NO TIMER TICK INTERRUPT (タイマーチェック割り込み信号がありません)** — システム基板上のチップが誤動作しているかまたはシステム基板障害の可能性があります（サポートを受けるには 68 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）。

**NOTICE – HARD DRIVE SELF MONITORING SYSTEM HAS REPORTED THAT A PARAMETER HAS EXCEEDED ITS NORMAL OPERATING RANGE. DELL RECOMMENDS THAT YOU BACK UP YOUR DATA REGULARLY. A PARAMETER OUT OF RANGE MAY OR MAY NOT INDICATE A POTENTIAL HARD DRIVE PROBLEM (注意 - ハードディスクドライブの自己監視システムには、パラメータが通常の動作範囲を超えていることがレポートされています。デルではデータを定期的にバックアップすることをお勧めしています。範囲外のパラメータは、潜在的なハードディスクドライブの問題を示す場合とそうでない場合があります)** — S.M.A.R.T エラー。ハードドライブ障害の可能性があります。この障害により、BIOS 設定で有効とされたり無効とされたりする可能性があります。

## ソフトウェアとハードウェアの問題のトラブルシューティング

デバイスが OS のセットアップ中に検知されない、または、検知されても設定が正しくない場合は、非互換性の問題を解決するためにハードウェアに関するトラブルシューティングを使用できます。

Windows Vista :

- 1 Windows Vista スタートボタン  をクリックし、ヘルプとサポートをクリックします。
- 2 検索フィールドにハードウェアに関するトラブルシューティングと入力し、<Enter> を押して検索を開始します。
- 3 検索結果で、問題に最も該当するオプションを選択し、残りのトラブルシューティング手順に従います。

Windows XP :

- 1 スタート → ヘルプとサポートをクリックします。
- 2 検索フィールドにハードウェアに関するトラブルシューティングと入力し、<Enter> を押して検索を開始します。
- 3 問題を解決するセクションで、ハードウェアに関するトラブルシューティングをクリックします。
- 4 ハードウェアに関するトラブルシューティングの一覧で、問題を適切に示すオプションを選択し、次へをクリックしてトラブルシューティングの残りの手順に従います。

## Dell Diagnostics (診断) プログラム



**警告** : 本項の手順を開始する前に、コンピュータに同梱の『安全にお使いいただくために』を読み、その指示に従ってください。

### Dell Diagnostics (診断) プログラムを使用する場合

コンピュータに問題が発生した場合、デルにお問い合わせになりサポートを受ける前に、43 ページの「トラブルシューティングのヒント」のチェック事項を実行してから、Dell Diagnostics (診断) プログラムを実行します。

Dell Diagnostics (診断) プログラムは、ハードドライブから、またはコンピュータに付属の『Drivers and Utilities』メディアから起動できます。



**メモ** : 『Drivers and Utilities』メディアはオプションなので、出荷時にすべてのコンピュータに付属しているわけではありません。



**メモ** : Dell Diagnostics (診断) プログラムは、Dell コンピュータ上でのみ動作します。

### ハードドライブから Dell Diagnostics (診断) プログラムを起動する場合

Dell Diagnostics (診断) プログラムを実行する前に、セットアップユーティリティ (デルサポートサイト [support.jp.dell.com](http://support.jp.dell.com) の『サービスマニュアル』を参照) を起動し、コンピュータの設定情報を閲覧して、テストするデバイスがセットアップユーティリティに表示され、アクティブであることを確認します。

Dell Diagnostics (診断) プログラムは、ハードドライブの個別診断ユーティリティパーティションに格納されています。



**メモ** : コンピュータに画面イメージが表示されない場合は、デルまでお問い合わせください (68 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照)。

- 1 コンピュータの電源ケーブルがコンセントにしっかりと接続されていることを確認します。
- 2 コンピュータの電源を入れます (または再起動します)。

3 DELL のロゴが表示されたら、すぐに <F12> を押します。



**メモ**：キーを長く押したままにすると、キーボードエラーが発生する場合があります。キーボードエラーを回避するには、<F12> を押して放す操作を等間隔で行って起動デバイスメニューを開いてください。

キーを押すタイミングが遅れてオペレーティングシステムのロゴが表示されてしまったら、Microsoft Windows デスクトップが表示されるまでそのまま待機し、コンピュータをシャットダウンして操作をやりなおしてください。

4 上下矢印キーを使用して起動メニューから **Diagnostics** を選択し、<Enter> を押します。

起動前システムアセスメント (PSA) が実行されます。PSA は、システム基板、キーボード、ディスプレイ、メモリ、ハードドライブなどの一連の初期テストです。

- 表示された質問にすべて答えます。
- 問題が検出された場合は、エラーコードを書き留め、68 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。
- PSA が無事に終了した場合、Booting Dell Diagnostic Utility Partition. Press any key to continue (Dell 診断ユーティリティパーティションの起動中。いずれかのキーを押すと続行します) というメッセージが表示されます。



**メモ** :Diagnostics (診断) ユーティリティパーティションが検出されなかったというメッセージが表示された場合は、『Drivers and Utilities』メディアから Dell Diagnostics (診断) プログラムを実行します (40 ページの『Drivers and Utilities』メディアから Dell Diagnostics (診断) プログラムを起動する場合) を参照。

5 任意のキーを押すと、ハードドライブ上の診断ユーティリティパーティションから Dell Diagnostics (診断) プログラムが起動します。

6 <Tab> を押して **Test System** を選択し、<Enter> を押します。



**メモ**：コンピュータの完全なテストを実行する場合は、**Test System** を選択することをお勧めします。**Test Memory** を選択すると、拡張メモリのテストが開始されます。このテストの完了には 30 分以上かかる場合があります。テストが完了したら、テストの結果を記録し、任意のキーを押して前のメニューに戻ります。

7 Dell Diagnostics (診断) プログラムのメインメニューで、マウスを左クリックするか、<Tab> を押してから <Enter> を押して、実行するテストを選択します (41 ページの「Dell Diagnostics (診断) プログラムのメインメニュー」を参照)。



**メモ**：エラーコードと問題の説明を正確にそのまま書き留め、画面の指示に従います。

- 8 すべてのテストが完了したら、テストウィンドウを閉じ、Dell Diagnostics（診断）プログラムのメインメニューに戻ります。
- 9 メインメニューウィンドウを閉じて Dell Diagnostics（診断）プログラムを終了し、コンピュータを再起動します。

## 『Drivers and Utilities』メディアから Dell Diagnostics（診断）プログラムを起動する場合

Dell Diagnostics（診断）プログラムを実行する前に、セットアップユーティリティ（デルサポートサイト [support.jp.dell.com](http://support.jp.dell.com) の『サービスマニュアル』を参照）を起動し、コンピュータの設定情報を閲覧して、テストするデバイスがセットアップユーティリティに表示され、アクティブであることを確認します。

- 1 『Drivers and Utilities』メディアを光学式ドライブに挿入します。
- 2 コンピュータを再起動します。
- 3 DELL のロゴが表示されたら、すぐに <F12> を押します。



**メモ：**キーを長く押したままにすると、キーボードエラーが発生する場合があります。キーボードエラーを回避するには、<F12> を押して放す操作を等間隔で行って起動デバイスメニューを開いてください。

キーを押すタイミングが遅れてオペレーティングシステムのロゴが表示されてしまったら、Microsoft Windows デスクトップが表示されるまでそのまま待機し、コンピュータをシャットダウンして操作をやりなおしてください。

- 4 起動デバイスの一覧が表示されたら、上下矢印キーを使用して **CD/DVD/CD-RW Drive** をハイライト表示し、<Enter> を押します。



**メモ：**一回のみの起動メニューを使用すると、今回の起動に限り起動順序が変更されます。再起動すると、コンピュータはセットアップユーティリティで指定された起動順序に従って起動します。

- 5 任意のキーを押して、CD/DVD から起動することを確定します。  
キーを押すタイミングが遅れてオペレーティングシステムのロゴが表示されてしまったら、Microsoft Windows デスクトップが表示されるまでそのまま待機し、コンピュータをシャットダウンして操作をやりなおしてください。
- 6 1 を入力して **Run the 32 Bit Dell Diagnostics** を選択します。
- 7 **Dell Diagnostics Menu** で、1 を入力して **Dell 32-bit Diagnostics for Resource CD (graphical user interface)** を選択します。



8 <Tab> を押して **Test System** を選択し、<Enter> を押します。



**メモ**：コンピュータの完全なテストを実行する場合は、**Test System** を選択することをお勧めします。**Test Memory** を選択すると、拡張メモリのテストが開始されます。このテストの完了には 30 分以上かかる場合があります。テストが完了したら、テストの結果を記録し、任意のキーを押して前のメニューに戻ります。

9 **Dell Diagnostics (診断)** プログラムのメインメニューで、マウスを左クリックするか、<Tab> を押してから <Enter> を押して、実行するテストを選択します (41 ページの「**Dell Diagnostics (診断)** プログラムのメインメニュー」を参照)。



**メモ**：エラーコードと問題の説明を正確にそのまま書き留め、画面の指示に従います。

10 すべてのテストが完了したら、テストウィンドウを閉じ、**Dell Diagnostics (診断)** プログラムのメインメニューに戻ります。

11 メインメニューウィンドウを閉じて **Dell Diagnostics (診断)** プログラムを終了し、コンピュータを再起動します。

12 『**Drivers and Utilities**』メディアを光学式ドライブから取り出します。

### **Dell Diagnostics (診断) プログラムのメインメニュー**

**Dell Diagnostics (診断)** プログラムがロードされると、以下のメニューが表示されます。

オプション	機能
Test Memory	スタンドアロンメモリのテストを実行します。
Test System	システム診断プログラムを実行します。
Exit	診断プログラムを終了します。

<Tab> を押して、実行するテストを選択し、<Enter> を押します。



**メモ**：コンピュータの完全なテストを実行する場合は、**Test System** を選択することをお勧めします。**Test Memory** を選択すると、拡張メモリのテストが開始されます。このテストの完了には 30 分以上かかる場合があります。テストが完了したら、テストの結果を記録し、任意のキーを押してこのメニューに戻ります。

**Test System** を選択すると、以下のメニューが表示されます。

オプション	機能
Express Test	システムデバイスのクイックテストを実行します。このテストは通常 10 ～ 20 分かかります。 <b>メモ</b> ：Express Test ではユーザーの操作は必要ありません。最初に Express Test を実行すると、問題をすばやく特定できる可能性が増します。
Extended Test	システムデバイスの完全なチェックを実行します。このテストは通常 1 時間以上かかる可能性があります。 <b>メモ</b> ：Extended Test では、表示される質問にユーザーが回答を入力する必要があります。
Custom Test	特定のデバイスをテストしたり、実行するテストをカスタマイズしたりする場合に使用します。
Symptom Tree	このオプションでは、発生している問題の症状に基づいたテストを選択できます。このオプションにより、最も一般的な現象が一覧表示されます。



**メモ**：コンピュータのデバイスの完全なチェックを実行する場合は、**Extended Test** を選択することをお勧めします。

テスト中に問題が検出されると、エラーコードと問題を説明するメッセージが表示されます。エラーコードと問題の説明を正確にそのまま書き留め、画面の指示に従います。問題を解決できない場合は、デルにお問い合わせください（68 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）。



**メモ**：お問い合わせの際は、サービスタグをご用意ください。お使いのコンピュータのサービスタグは、各テスト画面の上部に表示されます。

以下のタブには、**Custom Test** または **Symptom Tree** オプションから実行されるテストの追加情報が表示されます。

タブ	機能
Results	テストの結果と検出されたエラー状態が表示されます。
Errors	検出されたエラー状態、エラーコード、および問題の説明が表示されます。
Help	テストの説明が表示されます。テスト実行の要件があれば、その説明も表示されます。

タブ	機能
Configuration	<p>選択したデバイスのハードウェア構成が表示されます。</p> <p>Dell Diagnostics (診断) プログラムでは、セットアップユーティリティ、メモリ、および各種内部テストからすべてのデバイスの構成情報を取得して、画面左のウィンドウのデバイス一覧に表示します。</p> <p><b>メモ:</b> デバイス一覧には、コンピュータに取り付けられたコンポーネントやコンピュータに接続されたデバイスの名前がすべて表示されるとは限りません。</p>
Parameters	<p>必要に応じてテストの設定を変更し、テストをカスタマイズすることができます。</p>

## トラブルシューティングのヒント

- 部品を追加したり取り外したりした後に問題が発生した場合は、取り付け手順を見直して、部品が正しく取り付けられているかどうかを確認します。
- 周辺機器が動作しない場合は、周辺機器が正しく接続されているかどうかを確認します。
- 画面にエラーメッセージが表示される場合は、メッセージを正確に書きとめます。このメッセージは、サポート担当者が問題を診断および解決するのに役立ちます。
- プログラムの実行中にエラーメッセージが表示される場合は、プログラムのマニュアルを参照してください。



**メモ:** このマニュアルの手順は、Windows のデフォルト表示用に書かれているため、コンピュータをクラシック表示に設定していると適用されない場合があります。

## 電源の問題



**警告:** 本項の手順を開始する前に、コンピュータに同梱の『安全にお使いいただくために』を読み、その指示に従ってください。

**電源ライトが消灯している場合** — コンピュータの電源が切れているか、コンピュータに電力が供給されていません。

- 電源ケーブルをコンピュータ背面の電源コネクタとコンセントにしっかりと装着しなおします。
- 電源タップ、電源延長ケーブル、およびその他の電源保護装置を使用している場合は、それらを外してコンピュータの電源が正常に入ることを確認します。
- 使用している電源タップがあれば、電源コンセントに接続され、オンになっていることを確認します。
- 電気スタンドなどの別の電化製品で試して、コンセントが機能しているかどうかを確認します。

- 主電源ケーブルおよび前面パネルケーブルがシステム基板にしっかりと接続されているかどうかを確認します（デルサポートサイト [support.jp.dell.com](http://support.jp.dell.com) の『サービスマニュアル』を参照）。

#### **電源ライトが青色に点灯していて、コンピュータの反応が停止した場合** —

- ディスプレイが接続されていて電源が入っているかどうかを確認します。
- ディスプレイが接続されていて電源が入っている場合は、36 ページの「システムメッセージ」を参照してください。

**電源ライトが青色で点滅している場合** — コンピュータはスタンバイモードになっています。キーボードのキーを押したり、マウスを動かしたり、電源ボタンを押したりすると、通常の動作が再開されます。

**電源ライトが黄色で点滅している場合** — コンピュータに電力は供給されていますが、デバイスが誤動作しているか正しく取り付けられていない可能性があります。

- すべてのメモリモジュールを取り外して、取り付けなおします（デルサポートサイト [support.jp.dell.com](http://support.jp.dell.com) の『サービスマニュアル』を参照）。
- グラフィックカードを含むすべてのカードを取り外して、取り付けなおします（デルサポートサイト [support.jp.dell.com](http://support.jp.dell.com) の『サービスマニュアル』を参照）。


**電源ライトが黄色に点灯している場合** — 電源に問題が発生している、デバイスが誤動作動作している、またはデバイスが正しく取り付けられていません。

- プロセッサ電源ケーブルがシステム基板の電源コネクタにしっかりと接続されているかどうかを確認します（デルサポートサイト [support.jp.dell.com](http://support.jp.dell.com) の『サービスマニュアル』を参照）。
- 主電源ケーブルおよび前面パネルケーブルがシステム基板にしっかりと接続されているかどうかを確認します（デルサポートサイト [support.jp.dell.com](http://support.jp.dell.com) の『サービスマニュアル』を参照）。

**電氣的な妨害の解消** — 電氣的な妨害の原因には、以下のものがあります。

- 電源、キーボード、およびマウス拡張ケーブル
- 同じ電源タップに接続されているデバイスが多すぎる
- 同じコンセントに複数の電源タップが接続されている

## メモリの問題

 **警告**：本項の手順を開始する前に、コンピュータに同梱の『安全にお使いいただくために』を読み、その指示に従ってください。


### メモリ不足を示すメッセージが表示される場合 —

- 作業中のすべてのファイルを保存してから閉じ、開いたまま使用していないすべてのプログラムを終了して、問題が解決するかどうかを確認します。
- メモリの最小要件については、ソフトウェアのマニュアルを参照してください。必要に応じて増設メモリを取り付けます（デルサポートサイト [support.jp.dell.com](http://support.jp.dell.com) の『サービスマニュアル』を参照）。
- メモリモジュールを取り付けなおして（デルサポートサイト [support.jp.dell.com](http://support.jp.dell.com) の『サービスマニュアル』を参照）、コンピュータがメモリと正常に通信するかどうかを確認します。
- Dell Diagnostics(診断)プログラムを実行します(38 ページの「Dell Diagnostics (診断) プログラム」を参照)。

### その他の問題が発生する場合 —

- メモリモジュールを取り付けなおして（デルサポートサイト [support.jp.dell.com](http://support.jp.dell.com) の『サービスマニュアル』を参照）、コンピュータがメモリと正常に通信するかどうかを確認します。
- メモリの取り付けガイドラインに従っているかどうかを確認します（デルサポートサイト [support.jp.dell.com](http://support.jp.dell.com) の『サービスマニュアル』を参照）。
- 使用するメモリがお使いのコンピュータでサポートされていることを確認します。お使いのコンピュータに対応するメモリの詳細については、20 ページの「メモリ」を参照してください。
- Dell Diagnostics(診断)プログラムを実行します(38 ページの「Dell Diagnostics (診断) プログラム」を参照)。

## フリーズおよびソフトウェアの問題

 **警告**：本項の手順を開始する前に、コンピュータに同梱の『安全にお使いいただくために』を読み、その指示に従ってください。

### コンピュータが起動しない場合

電源ケーブルがコンピュータとコンセントにしっかりと接続されているかどうかを確認します

## コンピュータの応答が停止した場合



**注意**：オペレーティングシステムのシャットダウンが実行できない場合、データを損失する恐れがあります。

**コンピュータの電源を切る** — キーボードのキーを押したりマウスを動かしたりしてもコンピュータが応答しない場合、電源ボタンを 8 ～ 10 秒以上押し続けてコンピュータの電源を切ったあと、コンピュータを再起動します。

## プログラムが応答しなくなった場合

### プログラムを終了する —

- 1 <Ctrl><Shift><Esc> を同時に押してタスクマネージャを開きます。
- 2 **アプリケーションタブ**をクリックします。
- 3 応答しなくなったプログラムをクリックして選択します。
- 4 **タスクの終了**をクリックします。

## プログラムが繰り返しクラッシュする場合



**メモ**：ほとんどのソフトウェアのインストールの手順は、ソフトウェアのマニュアルに記載されているか、CD または DVD に収録されています。


**ソフトウェアのマニュアルを参照する** — 必要に応じて、プログラムをアンインストールしてから再インストールします。

## プログラムが以前の Windows オペレーティングシステム用に設計されている場合

### プログラム互換性ウィザードを実行する —

Windows Vista :

Windows Vista には、Windows Vista 以外のオペレーティングシステムに近い環境でプログラムが動作するように設定できるプログラム互換性ウィザードがあります。

- 1 **スタート**  → **コントロールパネル** → **プログラム** → **このバージョンの Windows でより古いプログラムを使用する**をクリックします。
- 2 プログラム互換性ウィザードの開始画面で、**次へ**をクリックします。
- 3 画面の指示に従います。

Windows XP :

プログラム互換性ウィザードは、Windows XP 以外のオペレーティングシステムの環境に似た環境で動作するようにプログラムを設定します。

- 1 **スタート** → **プログラム** → **アクセサリ** → **プログラム互換性ウィザード** → **次へ**をクリックします。
- 2 画面の指示に従います。

## 画面が青色（ブルースクリーン）になった場合

**コンピュータの電源を切る** — キーボードのキーを押したりマウスを動かしたりしてもコンピュータが応答しない場合、電源ボタンを 8 ～ 10 秒以上押し続けてコンピュータの電源を切ったあと、コンピュータを再起動します。

## その他のソフトウェアの問題

**トラブルシューティング情報については、ソフトウェアのマニュアルを確認するかソフトウェアの製造元に問い合わせる** —

- プログラムがコンピュータにインストールされているオペレーティングシステムに対応しているかどうかを確認します。
- コンピュータがソフトウェアを実行するのに必要な最小ハードウェア要件を満たしていることを確認します。詳細については、ソフトウェアのマニュアルを参照してください。
- プログラムが正しくインストールおよび設定されているかどうかを確認します。
- デバイスドライバがプログラムとコンフリクトしていないかどうかを確認します。
- 必要に応じて、プログラムをアンインストールしてから再インストールします。

**ファイルのバックアップを直ちに作成する** —


- ウイルススキャンプログラムを使用して、ハードディスクドライブ、CD、または DVD を調べます。
- 開いているファイルやプログラムをすべて保存してから閉じ、スタートメニューからコンピュータをシャットダウンします。

## Dell テクニカル Update Service


Dell テクニカル Update Service は、お使いのコンピュータに関するソフトウェアおよびハードウェアのアップデートを E-メールにて事前に通知するサービスです。このサービスは無償で提供され、内容、フォーマット、および通知を受け取る頻度をカスタマイズすることができます。

Dell テクニカル Update Service に登録するには、[support.dell.com/technicalupdate](https://support.dell.com/technicalupdate) (英語) にアクセスしてください。

## デルサポートユーティリティ

デルサポートユーティリティは、お使いのコンピュータにインストールされており、タスクバーのデルサポート  アイコンまたは**スタート**ボタンから使用できます。このサポートユーティリティは、セルフサポート情報、ソフトウェアのアップデート、およびお使いのコンピュータ環境の状態をスキャンする場合に使用します。

## デルサポートユーティリティへのアクセス

デルサポートユーティリティは、タスクバーの  アイコンまたは**スタートメニュー**からアクセスできます。


デルサポートアイコンがタスクバーに表示されていない場合は、次の手順を実行します。

- 1 **スタート**→ **プログラム**→ **Dell Support** → **Dell Support 設定**をクリックします。
- 2 **タスクバーのアイコンを表示する**オプションがチェックされていることを確認します。



**メモ**：デルサポートユーティリティが**スタートメニュー**から利用できない場合は、[support.jp.dell.com](http://support.jp.dell.com) からソフトウェアをダウンロードしてください。

デルサポートユーティリティは、お使いのコンピュータ環境にカスタマイズされています。


タスクバーの  アイコンは、アイコンをクリック、ダブルクリック、または右クリックした場合でそれぞれ機能が異なります。

## デルサポートアイコンのクリック

次のタスクを実行するには、 アイコンをクリックまたは右クリックします。

- お使いのコンピュータ環境のチェック
- デルサポートユーティリティの設定の表示
- デルサポートユーティリティのヘルプファイルへのアクセス
- よくあるお問い合わせ（FAQ）の表示
- デルサポートユーティリティの詳細の表示
- デルサポートユーティリティの終了

## デルサポートアイコンのダブルクリック

 アイコンをダブルクリックすると、お使いのコンピュータ環境の手動チェック、よくあるお問い合わせ（FAQ）の表示、デルサポートユーティリティのヘルプファイルへのアクセス、およびデルサポート設定の表示を実行できます。

デルサポートユーティリティの詳細については、**Dell™ サポート**画面の上部にある疑問符(?)をクリックしてください。





# ソフトウェアの再インストール

## ドライバ

### ドライバの確認

デバイスに問題が発生した場合、次の手順を実行して問題の原因がドライバかどうかを判断し、必要に応じてドライバをアップデートしてください。

#### Microsoft Windows Vista

- 1 Windows Vista スタートボタン  をクリックし、**コンピュータ**を右クリックします。
- 2 **プロパティ、デバイスマネージャ**の順にクリックします。  
 **メモ**：ユーザーアカウント制御ウィンドウが表示される場合があります。コンピュータの管理者の場合は、**続行**をクリックします。管理者でない場合は、管理者に連絡して作業を続けます。
- 3 デバイスの一覧を下にスクロールし、デバイス名の横に感嘆符 (! の付いた円) がないかどうかをチェックします。  
デバイス名の横に感嘆符が表示されているときは、ドライバの再インストールまたは新しいドライバのインストールが必要な場合があります (50 ページの「ドライバおよびユーティリティの再インストール」を参照)。

#### Microsoft Windows XP

- 1 **スタート**→ **コントロールパネル**をクリックします。
- 2 **作業する分野を選びます**で**パフォーマンスとメンテナンス**をクリックします。
- 3 **システム**をクリックします。
- 4 **システムのプロパティ**ウィンドウで**ハードウェア**タブをクリックします。
- 5 **デバイスマネージャ**をクリックします。
- 6 デバイスの一覧を下にスクロールし、デバイス名の横に感嘆符 (! の付いた円) がないかどうかをチェックします。

デバイス名の横に感嘆符が表示されているときは、ドライバの再インストールまたは新しいドライバのインストールが必要な場合があります（50 ページの「ドライバおよびユーティリティの再インストール」を参照）。



## ドライバおよびユーティリティの再インストール

 **注意：** デルサポートサイト [support.jp.dell.com](http://support.jp.dell.com) および『Drivers and Utilities』メディアでは、お使いの Dell コンピュータ用として承認済みのドライバを提供しています。その他の媒体からのドライバをインストールすると、お使いのコンピュータが適切に動作しない恐れがあります。

### 以前のデバイスドライババージョンへの復帰

新たにドライバをインストールまたはアップデートした後に、コンピュータに問題が発生した場合は、Windows のデバイスドライバのロールバックを使用して、以前にインストールしたバージョンのドライバに置き換えることができます。

Windows Vista :

- 1 Windows Vista スタートボタン  をクリックし、**コンピュータ**を右クリックします。
- 2 **プロパティ、デバイスマネージャ**の順にクリックします。  
 **メモ：** ユーザーアカウント制御ウィンドウが表示される場合があります。コンピュータの管理者の場合は、**続行**をクリックします。管理者でない場合は、管理者に連絡して作業を続けます。
- 3 新しいドライバをインストールしたデバイスを右クリックし、**プロパティ**をクリックします。
- 4 **ドライバタブ**をクリックします。
- 5 **ドライバのロールバック**をクリックします。

デバイスドライバのロールバックで問題を解決できない場合は、『Drivers and Utilities』メディアからドライバを再インストールします。

Windows XP :

- 1 **スタート**→ **コントロールパネル**をクリックします。
- 2 **作業する分野を選びます**で**パフォーマンスとメンテナンス**をクリックします。
- 3 **システム**をクリックします。
- 4 **システムのプロパティ**ウィンドウで**ハードウェア**タブをクリックします。
- 5 **デバイスマネージャ**をクリックします。
- 6 新しいドライバをインストールしたデバイスを右クリックし、**プロパティ**をクリックします。

- 7 ドライバタブをクリックします。
- 8 ドライバのロールバックをクリックします。

デバイスドライバのロールバックで問題を解決できない場合は、『Drivers and Utilities』メディアからドライバを再インストールします。

### 『Drivers and Utilities』ディスクの使い方

ドライバをインストールまたはアップデートした後でコンピュータに問題が発生し、デバイスドライバのロールバックを使用しても問題が解決しない場合は、『Drivers and Utilities』メディアからドライバを再インストールします。

- 1 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。
- 2 『Drivers and Utilities』メディアを挿入します。  
ほとんどの場合、CD/DVD は自動的に実行されます。実行されない場合は、Windows エクスプローラを開き、CD/DVD ドライブのディレクトリをクリックして CD/DVD の内容を表示し、autorcd.exe ファイルをダブルクリックします。CD/DVD を初めて使用する場合、セットアップファイルをインストールするように表示されることがあります。OK をクリックし、画面の指示に従います。
- 3 ツールバーの**言語**ドロップダウンメニューから、ドライバまたはユーティリティに適切な言語（利用可能な場合）を選択します。
- 4 ウェルカム画面で**次へ**をクリックし、CD/DVD がハードウェアのスキャンを完了するまで待ちます。
- 5 他のドライバやユーティリティを検出するには、**検索基準**で、**システムモデル**、**オペレーティングシステム**、および**トピック**のドロップダウンメニューから適切なカテゴリを選択します。  
コンピュータで使用される特定のドライバとユーティリティのリンクが表示されます。
- 6 特定のドライバまたはユーティリティのリンクをクリックして、インストールするドライバまたはユーティリティについての情報を表示します。
- 7 **インストール**ボタン（表示されている場合）をクリックして、ドライバまたはユーティリティのインストールを開始します。画面の指示に従ってインストールを完了します。



インストールが表示されない場合は、自動インストールを選択できません。インストールの手順については、該当する以下の手順を参照するか、または解凍をクリックして展開手順に従い、readme ファイルを参照してください。

ドライバファイルへ移動するよう指示された場合、ドライバ情報ウィンドウで CD/DVD のディレクトリをクリックして、そのドライバに関連するファイルを表示します。


## ドライバの手動インストール

前項で記述されているように、ドライバファイルをハードドライブに抽出した後で、手動によるドライバのアップデートが必要な場合があります。

Microsoft Windows Vista :

- 1 Windows Vista スタートボタン  をクリックし、**コンピュータ**を右クリックします。
- 2 **プロパティ、デバイスマネージャ**の順にクリックします。  
 **メモ** : **ユーザーアカウント制御**ウィンドウが表示される場合があります。コンピュータの管理者の場合は、**続行**をクリックします。管理者でない場合は、管理者に連絡して作業を続けます。
- 3 インストールするドライバのデバイスのタイプをダブルクリックします。
- 4 インストールするドライバのデバイスの名前をダブルクリックします。
- 5 **ドライバタブ**をクリックします。
- 6 **ドライバの更新**をクリックします。
- 7 **コンピュータを参照してドライバソフトウェアを検索します**をクリックします。
- 8 **参照**をクリックし、ハードドライブ上のドライバファイルがある場所に移動します。
- 9 該当するドライバの名前が表示されたら、ドライバの名前をクリックし、**OK** をクリックします。
- 10 **次へ**をクリックします。
- 11 **完了**をクリックして、コンピュータを再起動します。

Microsoft Windows XP :

-  **メモ** : コンピュータに取り付けられているどのハードウェアデバイスについても、ドライバを手動でアップデートできます。
- 1 **スタート** → **コントロールパネル**をクリックします。
- 2 **作業する分野を選びます**で**パフォーマンスとメンテナンス**をクリックします。
- 3 **システム**をクリックします。
- 4 **システムのプロパティ**ウィンドウで**ハードウェアタブ**をクリックします。
- 5 **デバイスマネージャ**をクリックします。
- 6 インストールするドライバのデバイスのタイプをダブルクリックします。
- 7 ドライバを再インストールするデバイスを右クリックし、**プロパティ**をクリックします。
- 8 **ドライバタブ**をクリックします。
- 9 **ドライバの更新**をクリックします。

- 10 一覧または特定の場所からインストールする（詳細設定）をクリックし、次へをクリックします。
- 11 次々の場所を含めるをオンにし、参照をクリックしてハードドライブ上のドライブファイルがある場所に移動します。
- 12 該当するドライバの名前が表示されたら、OK をクリックします。
- 13 次へをクリックします。
- 14 完了をクリックして、コンピュータを再起動します。

## オペレーティングシステムの復元

次の方法で、お使いのオペレーティングシステムを復元することができます。

- システムの復元は、データファイルに影響を与えることなく、コンピュータを以前の動作状態に戻します。オペレーティングシステムを復元し、データファイルを保持する最初の解決策として、システムの復元を使用してください。
- シマンテック製の Dell PC リストア（Windows XP で利用可能）および Dell Factory Image Restore（Windows Vista で利用可能）は、お使いのハードドライブをコンピュータの工場出荷時の動作状態に戻します。どちらのアプリケーションでも、ハードドライブのすべてのデータが完全に削除され、コンピュータ納品後にユーザによってインストールされたプログラムもすべて削除されます。Dell PC リストアまたは Dell Factory Image Restore は、システムの復元でオペレーティングシステムの問題を解決できなかった場合のみ使用してください。
- 『オペレーティングシステム』インストールメディアを使用して、オペレーティングシステムを再インストールできます。ただし、『オペレーティングシステム』インストールメディアを使用すると、ハードドライブ上のデータがすべて削除されます。システムの復元でオペレーティングシステムの問題を解決できなかった場合のみ、このメディアを使用してください。

### Microsoft Windows システムの復元の使い方



Windows オペレーティングシステムのシステムの復元オプションを使用して、コンピュータを以前の動作状態に復元することができます（データファイルへの影響はありません）。システムのハードウェア、ソフトウェア、または設定を変更したためにコンピュータが正常に動作しなくなってしまった場合は、システムの復元が役立つ場合があります。システムの復元の使い方の詳細については、**スタート**、**ヘルプとサポート**の順にクリックして、Windows ヘルプとサポートセンターを参照してください。




**注意：**システムの復元は、データファイルの監視や、データファイルの復元は行いません。データファイルのバックアップを定期的に作成してください。

## システムの復元の開始

Microsoft Windows Vista :

- 1 スタート  をクリックします。
- 2 検索の開始ボックスに System Restore と入力し、<Enter> を押します。  
 **メモ：ユーザーアカウント制御**ウィンドウが表示される場合があります。コンピュータの管理者の場合は、**続行**をクリックします。管理者でない場合は、管理者に連絡して作業を続けます。
- 3 **次へ**をクリックし、画面の指示に従います。


Microsoft Windows XP :

- ➡ **注意：**コンピュータを以前の動作状態に復元する前に、開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。システムの復元が完了するまで、いかなるファイルまたはプログラムも変更したり、開いたり、削除したりしないでください。
-  **メモ：**デバイスドライバをインストールした後に問題が発生した場合は、最初に Windows XP デバイスドライバのロールバックを使用して問題の解決を試みてください（50 ページの「以前のデバイスドライババージョンへの復帰」を参照）。解決しない場合は、『Drivers and Utilities』メディアを使用してドライバを再インストールします（51 ページの「『Drivers and Utilities』ディスクの使い方」を参照）。
- 1 **スタート → すべてのプログラム → アクセサリ → システムツール システムの復元**をクリックします。
- 2 **コンピュータを以前の状態に復元するまたは復元ポイントの作成**をクリックします。
- 3 **次へ**をクリックし、画面の指示に従います。

## 最後のシステムの復元の取り消し

- ➡ **注意：**最後のシステムの復元を取り消す前に、開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。システムの復元が完了するまで、いかなるファイルまたはプログラムも変更したり、開いたり、削除したりしないでください。

Microsoft Windows Vista :

- 1 スタート  をクリックします。
- 2 検索の開始ボックスに System Restore と入力し、<Enter> を押します。
- 3 **以前の復元を取り消す**をクリックし、**次へ**をクリックします。

Microsoft Windows XP :

- 1 **スタート → すべてのプログラム → アクセサリ → システムツール → システムの復元**をクリックします。
- 2 **以前の復元を取り消す**をクリックし、**次へ**をクリックします。

### システムの復元の有効化



**メモ**：Windows Vista では、ディスク領域が少ない場合でも、システムの復元は無効になりません。したがって、次の手順は Windows XP のみに適用されます。

空き容量が **200 MB 未満**のハードディスクに Windows XP を再インストールした場合、システムの復元は自動的に無効に設定されています。

システムの復元が有効になっているかどうかを確認するには、次の手順を実行します。

- 1 **スタート → コントロールパネル → パフォーマンスとメンテナンス → システム**をクリックします。
- 2 **システムの復元**タブをクリックし、**システムの復元を無効にする**にチェックマークが付いていないことを確認します。

### Dell Factory Image Restore および Dell PC リストアの使い方



**注意**：Dell Factory Image Restore または Dell PC リストアを使用すると、ハードドライブのすべてのデータは完全に削除され、コンピュータ納品後にユーザによってインストールされたアプリケーションプログラムやドライバもすべて削除されます。これらのオプションを使用する前にデータをバックアップしてください。Dell Factory Image Restore または Dell PC リストアは、システムの復元でオペレーティングシステムの問題を解決できなかった場合にのみ使用してください。



**メモ**：シマンテック製の Dell Factory Image Restore および Dell PC リストアは、国またはコンピュータによってはご利用になれない場合があります。

Dell Factory Image Restore (Windows Vista) または Dell PC リストア (Windows XP) は、オペレーティングシステムを復元する最後の手段としてのみご利用ください。これらのオプションにより、ハードドライブはコンピュータの工場出荷時の動作状態に戻ります。コンピュータ納品後に追加されたプログラムやファイル（データファイルを含む）はすべて完全にハードドライブから削除されます。データファイルには、コンピュータ上の文書、表計算、メールメッセージ、デジタル写真、ミュージックファイルなどが含まれます。Factory Image Restore または PC リストアを使用する前にすべてのデータをバックアップしてください。

## Dell Factory Image Restore (Microsoft Windows Vista)

- 1 コンピュータの電源を入れます。DELL のロゴが表示されたら、<F8> を数回押し、Vista の **詳細ブートオプション** ウィンドウにアクセスします。
- 2 **コンピュータの修復** を選択します。  
システム回復オプションウィンドウが表示されます。
- 3 キーボードレイアウトを選択し、**次へ** をクリックします。
- 4 回復オプションにアクセスするために、ローカルユーザーとしてログオンします。コマンドプロンプトにアクセスするために、ユーザー名フィールドに administrator と入力し、**OK** をクリックします。
- 5 **Dell Factory Image Restore** をクリックします。



**メモ:** 使用する構成によっては、**Dell Factory Tools**、**Dell Factory Image Restore** の順に選択しなければならない場合もあります。

Dell Factory Image Restore ウェルカム画面が表示されます。

- 6 **Next** (次へ) をクリックします。

Confirm Data Deletion (データ削除の確認) 画面が表示されます。



**注意:** Factory Image Restore での作業を中止する場合は、**Cancel** (キャンセル) をクリックします。

- 7 ハードドライブの再フォーマットおよびシステムソフトウェアを工場出荷時の状態に復元する作業を続行することを確認するためのチェックボックスをオンにして、**Next** (次へ) をクリックします。

復元処理が開始されます。復元処理が完了するまで 5 分以上かかる場合があります。オペレーティングシステムおよび工場出荷時にインストールされたアプリケーションが工場出荷時の状態に戻ると、メッセージが表示されます。

- 8 **Finish** (完了) をクリックして、システムを再起動します。


## Dell PC リストア (Microsoft Windows XP)

- 1 コンピュータの電源を入れます。  
起動プロセスの間、**www.dell.com** と書かれた青いバーが画面の上部に表示されます。
- 2 青色のバーが表示されたら、すぐに <Ctrl><F11> を押します。  
<Ctrl><F11> を押すのが遅れた場合は、コンピュータが起動し終わるのを待ち、再起動します。




**注意:** PC リストアでの作業を中止する場合は、**再起動** をクリックします。





- 3 **復元**をクリックし、**確認**をクリックします。  
復元処理を完了するには、約 6 ～ 10 分かかります。
- 4 プロンプトが表示されたら、**終了**をクリックしてコンピュータを再起動します。
-  **メモ**：コンピュータを手動でシャットダウンしないでください。**終了**をクリックすると、コンピュータが完全に再起動されます。
- 5 確認のメッセージが表示されたら、**はい**をクリックします。  
コンピュータが再起動します。コンピュータは初期の稼働状態に復元されるため、初めてコンピュータのスイッチを入れたときと同じ画面（エンドユーザーライセンス契約など）が表示されます。
- 6 **次へ**をクリックします。  
システムの復元画面が表示されて、コンピュータが再起動します。
- 7 コンピュータが再起動したら、**OK** をクリックします。

## PC リストアの削除

-  **注意**：Dell PC リストアをハードドライブから完全に削除すると、お使いのコンピュータから PC リストアユーティリティが削除されます。Dell PC リストアの削除後は、Dell PC リストアを使用してコンピュータのオペレーティングシステムを復元することはできません。

PC リストアを使用すると、オペレーティングシステムをコンピュータ購入時の状態に戻すことができます。ハードドライブに空き容量を作りたい場合であっても、お使いのコンピュータから PC リストアを削除しないことをお勧めします。PC リストアをハードドライブから削除してしまうと取り消しが利かず、PC リストアを使用してコンピュータのオペレーティングシステムを初期状態に戻すことができなくなります。

- 1 コンピュータにローカルのシステム管理者としてログオンします。
- 2 Microsoft Windows エクスプローラで、**c:\dell\utilities\DSR** に移動します。
- 3 ファイル名 **DSRIRRemv2.exe** をダブルクリックします。  
 **メモ**：ローカルのシステム管理者としてログオンしていない場合は、ローカルのシステム管理者としてログオンするようメッセージが表示されます。終了をクリックしてから、ローカル管理者としてログオンします。  
 **メモ**：お使いのコンピュータのハードドライブに PC リストアのパーティションが存在しない場合、パーティションが見つからなかったことを示すメッセージが表示されます。終了をクリックしてください。削除するパーティションはありません。
- 4 **OK** をクリックして、ハードドライブ上の PC リストア用パーティションを削除します。

- 5 確認のメッセージが表示されたら、**はい**をクリックします。  
PC リストア用パーティションが削除され、新しくできた使用可能ディスクスペースがハードドライブの空き領域の割り当てに加えられます。
- 6 Windows エクスプローラで**ローカルディスク (C)** を右クリックし、**プロパティ**をクリックします。**空き領域**の数値が増えていることで、利用できるディスク容量が増加していることを確認します。
- 7 **完了**をクリックし、**PC リストアの削除**ウィンドウを閉じて、コンピュータを再起動します。

## 『オペレーティングシステム』メディアの使い方

### 作業を開始する前に

新しくインストールしたドライバの問題を解決するために Windows オペレーティングシステムの再インストールを検討している場合は、最初に Windows のデバイスドライバのロールバック（50 ページの「以前のデバイスドライババージョンへの復帰」を参照）を試してください。デバイスドライバのロールバックを実行しても問題が解決されない場合は、システムの復元（53 ページの「Microsoft Windows システムの復元の使い方」を参照）を使用して、オペレーティングシステムを新しいドライバがインストールされる前の動作状態に戻します。



**注意：** インストールを実行する前に、お使いのプライマリハードドライブ上のすべてのデータファイルのバックアップを作成しておいてください。標準的なハードドライブ構成において、プライマリハードドライブはコンピュータによって 1 番目のドライブとして認識されます。

Windows を再インストールするには、以下のアイテムが必要です。

- Dell 『オペレーティングシステム』メディア
- Dell 『Drivers and Utilities』メディア



**メモ：** Dell 『Drivers and Utilities』メディアには、コンピュータの製造工程でプリインストールされたドライバが収録されています。Dell 『Drivers and Utilities』メディアを使用して、必要なドライバをロードします。お使いのコンピュータを購入した地域、またはメディアの注文の有無によっては、Dell 『Drivers and Utilities』メディアおよび『オペレーティングシステム』メディアがコンピュータに付属していない場合があります。

## Windows Vista または Windows XP の再インストール

再インストール処理を完了するには、1 ～ 2 時間かかることがあります。オペレーティングシステムを再インストールした後、デバイスドライバ、アンチウイルスプログラム、およびその他のソフトウェアを再インストールする必要があります。

- 1 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。
- 2 『オペレーティングシステム』ディスクを挿入します。
- 3 Windows のインストールというメッセージが表示されたら、**終了**をクリックします。
- 4 コンピュータを再起動します。

DELL のロゴが表示されたら、すぐに <F12> を押します。



**メモ：**キーを押すタイミングが遅れてオペレーティングシステムのロゴが表示されてしまったら、Microsoft® Windows® デスクトップが表示されるまでそのまま待機し、コンピュータをシャットダウンして操作をやりなおしてください。



**メモ：**次の手順は、起動順序を 1 回だけ変更します。次回の起動時には、コンピュータはセットアップユーティリティで指定したデバイスに従って起動します。

- 5 起動デバイスの一覧が表示されたら、**CD/DVD/CD-RW Drive** をハイライト表示して <Enter> を押します。
- 6 いずれかのキーを押して、**CD-ROM から起動**します。
- 7 画面の指示に従ってインストールを完了します。



## 情報の検索方法



**メモ**：一部の機能やメディアはオプションなので、出荷時にコンピュータに搭載されていない場合があります。特定の国では使用できない機能やメディアもあります。




**メモ**：追加の情報がコンピュータに同梱されている場合もあります。

マニュアル / メディア / ラベル	内容
<b>サービスタグ / エクスプレスサービスコード</b> サービスタグ / エクスプレスサービスコードは、コンピュータに貼付されています。	<ul style="list-style-type: none"> <li>サービスタグは、support.jp.dell.com をご参照の際に、またはサポートへのお問い合わせの際に、コンピュータの識別に使用します。</li> <li>エクスプレスサービスコードを利用すると、サポートに直接電話で問い合わせることができます。</li> </ul>
<b>『Drivers and Utilities』メディア</b> 『Drivers and Utilities』メディアである CD または DVD が、お使いのコンピュータに同梱されている場合があります。	<ul style="list-style-type: none"> <li>コンピュータの診断プログラム</li> <li>お使いのコンピュータ用のドライバ</li> </ul> <p><b>メモ</b>：ドライバおよびマニュアルのアップデート版は、<b>support.jp.dell.com</b> で入手できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>DSS（デスクトップシステムソフトウェア）</li> <li>Readme ファイル</li> </ul> <p><b>メモ</b>：メディアに収録されている Readme ファイルには、マニュアルの作成後にシステムに追加された変更や、技術者または専門知識をお持ちのユーザーを対象とするテクニカルリファレンスなどが記載されています。</p>
<b>『オペレーティングシステム』メディア</b> 『オペレーティングシステム』メディアである CD または DVD が、お使いのコンピュータに同梱されている場合があります。	オペレーティングシステムの再インストール

マニュアル / メディア / ラベル	内容
<p><b>安全、規制、保証およびサポート マニュアル</b></p> <p>お使いのコンピュータに同梱の、製品の安全および保証に関する情報を参照してください。</p> <p>規制情報の詳細については、<a href="http://www.dell.com">www.dell.com</a> から法規制の順守に関するページ (<a href="http://www.dell.com/regulatory_compliance">www.dell.com/regulatory_compliance</a>) を参照してください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 保証情報</li> <li>• 契約条項（アメリカのみ）</li> <li>• 安全にお使いいただくための注意</li> <li>• 規制情報</li> <li>• 快適な使い方</li> <li>• エンドユーザーライセンス契約</li> </ul>
<p><b>サービスマニュアル</b></p> <p>お使いのコンピュータの『サービスマニュアル』は、<a href="http://support.jp.dell.com">support.jp.dell.com</a> でご覧いただけます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 部品の取り外しおよび取り付け方法</li> <li>• システムの設定方法</li> <li>• トラブルシューティングおよび問題解決の方法</li> </ul>
<p><b>Dell テクノロジガイド</b></p> <p>『Dell テクノロジガイド』は、<a href="http://support.jp.dell.com">support.jp.dell.com</a> でご覧いただけます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• お使いのオペレーティングシステムについて</li> <li>• 周辺機器の使い方とメンテナンス</li> <li>• RAID、インターネット、Bluetooth® ワイヤレステクノロジー、E-メール、ネットワークなどのテクノロジーについて</li> </ul>
<p><b>Microsoft® Windows® プロダクトキー</b></p> <p>お使いの Microsoft Windows ライセンスは、コンピュータに貼付されています。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• オペレーティングシステムのプロダクトキーが記載されています。</li> </ul> <p><b>メモ：</b>お使いの Microsoft Windows プロダクトキーは、コンピュータに貼付されています。</p>


## 困ったときは


### テクニカルサポートを受けるには

 **警告:** コンピュータカバーを取り外す必要がある場合、まずコンピュータの電源ケーブルとモデムケーブルをすべてのコンセントから外してください。

コンピュータに問題が発生した場合は、以下の手順で問題の診断とトラブルシューティングを行ってください。


- 1 コンピュータで発生している問題に関する情報および手順については、43 ページの「トラブルシューティングのヒント」を参照してください。
- 2 Dell Diagnostics (診断) プログラムの実行の手順については、43 ページの「トラブルシューティングのヒント」を参照してください。
- 3 67 ページの「診断チェックリスト」に必要事項を記入してください。
- 4 インストールとトラブルシューティングの手順については、デルサポートサイト ([support.jp.dell.com](http://support.jp.dell.com)) をご覧ください。デルサポートオンラインのより詳細なリストについては、64 ページの「オンラインサービス」を参照してください。
- 5 これまでの手順で問題が解決されない場合、68 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。

 **メモ:** デルサポートへお問い合わせになるときは、できれば対象のコンピュータの電源を入れて、コンピュータの近くから電話をおかけください。サポート担当者がコンピュータでの操作をお願いすることがあります。

 **メモ:** デルのエクスプレスサービスコードシステムをご利用できない国もあります。

デルのオートテレフォンシステムの指示に従って、エクスプレスサービスコードを入力すると、電話は適切なサポート担当者に転送されます。エクスプレスサービスコードをお持ちでない場合は、**Dell Accessories** フォルダを開き、**エクスプレスサービスコードアイコン**をダブルクリックします。その後は、表示される指示に従ってください。

デルサポートの利用方法については、64 ページの「テクニカルサポートとカスタマーサービス」を参照してください。

 **メモ:** これらのサービスはアメリカ合衆国以外の地域では利用できない場合があります。サービスが利用可能かどうかに関しては、最寄りのデル担当者へお問い合わせください。

## テクニカルサポートとカスタマーサービス

デル製品に関するお問い合わせは、デルのテクニカルサポートをご利用ください。サポートスタッフはコンピュータによる診断に基づいて、正確な回答を迅速に提供します。

デルのテクニカルサポートへお問い合わせになるときは、まず 66 ページの「お問い合わせになる前に」を参照し、次に、お住まいの地域の連絡先を参照するか、[support.jp.dell.com](http://support.jp.dell.com) をご覧ください。

## DellConnect™

DellConnect は簡単なオンラインアクセスツールで、デルのサービスおよびサポート担当者はこのツールを使用して、お客様の監視の下でブロードバンド接続を通じてお客様のコンピュータにアクセスし、問題の診断と修復を行うことができます。詳細については、[support.jp.dell.com](http://support.jp.dell.com) にアクセスし、**DellConnect** をクリックしてください。

## オンラインサービス

デルの製品とサービスについては、以下のウェブサイトを参照してください。

[www.dell.com](http://www.dell.com)

[www.dell.com/ap](http://www.dell.com/ap) (アジア / 太平洋諸国)

[www.dell.com/jp](http://www.dell.com/jp) (日本)

[www.euro.dell.com](http://www.euro.dell.com) (ヨーロッパ)

[www.dell.com/la](http://www.dell.com/la) (中南米およびカリブ海諸国)

[www.dell.ca](http://www.dell.ca) (カナダ)

デルのサポートへは、以下のウェブサイトと E- メールアドレスからアクセスできます。

- デルサポートサイト

[support.dell.com](http://support.dell.com)

[support.jp.dell.com](http://support.jp.dell.com) (日本)

[support.euro.dell.com](http://support.euro.dell.com) (ヨーロッパ)

- デルサポートの E- メールアドレス

[mobile\\_support@us.dell.com](mailto:mobile_support@us.dell.com)

[support@us.dell.com](mailto:support@us.dell.com)

[la-techsupport@dell.com](mailto:la-techsupport@dell.com) (中南米およびカリブ海諸国)

[apsupport@dell.com](mailto:apsupport@dell.com) (アジア / 太平洋諸国)



- デルのマーケティングおよびセールスの E- メールアドレス  
apmarketing@dell.com（アジア / 太平洋諸国）  
sales\_canada@dell.com（カナダのみ）
- 匿名 FTP（file transfer protocol）  
**ftp.dell.com**  
anonymous ユーザーとしてログインし、パスワードには E- メールアドレスを使用してください。

## ファックス情報サービス

ファックス情報サービスは、フリーダイヤルでファクシミリを使用して技術情報を提供するサービスです。

ブッシュホン式の電話を使って、必要なトピックを選択します。電話番号については、68 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。

## 24 時間納期情報案内サービス

注文したデル製品の状況を確認するには、**support.jp.dell.com** にアクセスするか、24 時間納期情報案内サービスにお問い合わせください。音声による案内で、注文について調べて報告するために必要な情報をお伺いします。電話番号については、68 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。

## ご注文に関する問題

欠品、誤った部品、間違った請求書などの注文に関する問題がある場合は、デルカスタマーケアにご連絡ください。お電話の際は、納品書または出荷伝票をご用意ください。電話番号については、68 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。

## 製品情報

デルが提供しているその他の製品に関する情報が必要な場合や、ご注文になりたい場合は、デルウェブサイト **www.dell.com/jp** をご覧ください。お住まいの地域のセールスの電話番号については、68 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。

## 保証期間中の修理と返品について

修理と返品のいずれの場合も、返送するものをすべて用意してください。

- 1 はじめにデルの営業担当者にご連絡ください。返品番号をお知らせいたしますので梱包する箱の外側にはっきりとよくわかるように書き込んでください。電話番号については、68 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。
- 2 納品書のコピーと返品理由を記入した書面を同梱してください。
- 3 実行したテストと Dell Diagnostics（診断）プログラム（43 ページの「トラブルシューティングのヒント」を参照）から出力されたエラーメッセージを記入した診断チェックリスト（67 ページの「診断チェックリスト」を参照）のコピーを同梱してください。
- 4 返金の対象となる場合は、返品する品目の付属品（電源ケーブル、ソフトウェアのメディア、マニュアルなど）も同梱してください。
- 5 返品一式を出荷時のシステム梱包箱か同等の箱に梱包してください。

送料はおお客様のご負担となります。また、お客様には返品する製品を保証する責任があり、デルへの搬送中に紛失する恐れも想定されます。着払いでの返品はお受けできません。

上記要件のいずれかを欠く返品は受け付けられず、返送扱いとなります。

## お問い合わせになる前に



**メモ**：お電話の際は、エクスプレスサービスコードをご用意ください。エクスプレスサービスコードを利用すると、デルのオートテレフォンシステムによって、より迅速にサポートが受けられます。また、サービスタグ（コンピュータの背面または底部にあります）が必要な場合もあります。

診断チェックリストに前もってご記入ください（67 ページの「診断チェックリスト」を参照）。デルへお問い合わせになるときは、できればコンピュータの電源を入れて、コンピュータの近くから電話をおかけください。キーボードからのコマンドの入力、操作時の詳細情報の説明、またはコンピュータ自体でのみ可能な他のトラブルシューティング手順の試行をお願いする場合があります。システムのマニュアルがあることを確認してください。



**警告**：コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに同梱の『安全にお使いいただくために』を読み、その指示に従ってください。

## 診断チェックリスト

名前：

日付：

住所：

電話番号：

サービスタグナンバー（コンピュータ背面または底面のバーコードの番号）：

エクスプレスサービスコード：

返品番号（デルサポート担当者から提供された場合）：

オペレーティングシステムとバージョン：

周辺機器：

拡張カード：

ネットワークに接続されていますか？はい いいえ

ネットワーク、バージョン、ネットワークアダプタ：

プログラムとバージョン：

オペレーティングシステムのマニュアルを参照して、システムの起動ファイルの内容を確認してください。コンピュータにプリンタを接続している場合は、各ファイルを印刷します。印刷できない場合は、各ファイルの内容を記録してからデルにお問い合わせください。

エラーメッセージ、ビープコード、または診断コード：

問題点の説明と実行したトラブルシューティング手順：

## デルへのお問い合わせ

米国にお住まいの方は、800-WWW-DELL（800-999-3355）までお電話ください。



**メモ**：お使いのコンピュータがインターネットに接続されていない場合は、購入時の納品書、出荷伝票、請求書、またはデル製品カタログで連絡先をご確認ください。

デルでは、オンラインまたは電話によるサポートとサービスのオプションを複数提供しています。提供状況は国や製品ごとに異なり、地域によってはご利用になれないサービスもあります。セールス、テクニカルサポート、カスタマーサービスへのお問い合わせは、次の手順を実行してください。

- 1 **support.jp.dell.com** にアクセスします。
- 2 ページの下部にある**国・地域を選択**ドロップダウンメニューで、お住まいの国または地域を確認します。
- 3 ページの左側にある**お問い合わせ**をクリックします。
- 4 目的のサービスまたはサポートを選択します。
- 5 ご都合の良いお問い合わせの方法を選択します。

# 索引

## C

CD  
オペレーティングシステム, 61

## D

DellConnect, 64

## F

Factory Image Restore, 56

## I

IRQ のコンフリクト, 37

## P

PC リストア, 55, 56

## S

S.M.A.R.T, 37

## W

Windows Vista  
Dell Factory Image Restore, 55  
システムの復元, 53

Windows XP  
Dell PC リストア, 55  
再インストール, 61  
システムの復元, 53  
デバイスドライバの  
ロールバック, 50  
ハードウェア  
トラブルシューティング, 37  
ファイルと設定の  
転送ウィザード, 15

## あ

新しいコンピュータへの  
情報の転送, 15

## い

インターネット接続  
オプション, 13  
セットアップ, 13  
説明, 13

## う

ウィザード  
ファイルと設定の  
転送ウィザード, 15

## え

エラーメッセージ  
    ビープコード, 28

## お

オペレーティングシステム  
    再インストール, 61  
    メディア, 58

## か

快適な使い方, 62

## こ

コンピュータ  
    以前の状態の復元, 53  
    クラッシュした場合, 45, 46, 47  
    反応が停止した場合, 45, 46  
    ビープコード, 28

コンフリクト  
    ソフトウェアおよび  
        ハードウェアの非互換性, 37

## さ

サポート  
    デルへのお問い合わせ, 68

## し

システムの復元, 53

仕様

- オーディオ, 20
- 拡張バス, 21
- 環境, 25
- コネクタ, 22
- コリントールとライト, 23
- コンピュータ情報, 19
- 寸法, 25
- 電源, 24
- ドライブ, 20
- ビデオ, 20
- プロセッサ, 19
- メモリ, 20

診断  
    ビープコード, 28

## そ

ソフトウェア  
    コンフリクト, 37  
    問題, 46, 47

## て

デル  
    お問い合わせ, 68

デルへのお問い合わせ, 68

電源  
    問題, 43

電源ライト, 47  
    状態, 43

電話番号, 68

## と

ドライバ, 49

確認, 49

再インストール, 50

トラブルシューティング

以前の状態の復元, 53

エラーメッセージ, 30

コンフリクト, 37

ハードウェア

トラブルシューティング, 37

## は

ハードウェア

コンフリクト, 37

ビープコード, 28

ハードウェアに関する

トラブルシューティング, 37

## ひ

ビープコード, 28

## ふ

ファイルと設定の

転送ウィザード, 15

プリンタ

接続, 13

セットアップ, 13

## め

メモリ

問題, 45

## も

問題

青色の画面

(ブルースクリーン), 47

以前の状態の復元, 53

一般, 45

コンピュータがクラッシュした

場合, 45, 46, 47

コンピュータの反応が停止した

場合, 45, 46

コンフリクト, 37

ソフトウェア, 46, 47

電源, 43

電源ライトの状態, 43

ビープコード, 28

プログラムがクラッシュした

場合, 46

プログラムの反応が停止した

場合, 46

メモリ, 45

